

藤沢市新総合計画

「私たちの政府」が創る 藤沢づくり

市民連携事業 アイデア提案事業

〔2011年度（平成23年度）～2013年度（平成25年度）〕



2011年度（平成23年度）版

藤沢市

目 次

第1章 事業の前提	1
1 将来像と理念, 目標の継承.....	2
2 まちづくり事業の定義.....	2
3 まちづくり事業の進め方.....	3
第2章 まちづくり市民連携事業	5
1 まちづくり事業計画の見方.....	6
2 まちづくり市民連携事業.....	6
3 まちづくりアイデア提案事業.....	6
第3章 アイデア提案事業	33
1 アイデア提案事業とは.....	34
2 アイデア提案事業の進め方.....	34
第4章 企業のまちづくり活動	51

第1章 事業の前提



1 将来像と理念、目標の継承

基本構想に掲げられた将来像、都市ビジョン、藤沢づくりのめざす方向性、基本計画に掲げられた、ふじさわ未来課題、目標、成果の視点等を引き継いで、これらに効果があるものをまちづくり事業（計画事業）として位置づけます。

(1) 将来像

基本構想に、「私たちの政府」が創る、いまでも未来も住み続けたいまち「湘南ふじさわ」を掲げています。

(2) 総合計画の理念

総合計画の前提となる理念は、次の2つです。

ア 新しい公共

市民、市民ボランティア、NPO、大学、企業等の知恵と力を集め、民間と行政とのパートナーシップを強化し、それぞれの持つ資源やノウハウを活用しながら、多様な主体との公民連携による「新しい公共」を実現します。

イ 地域分権

市の権限と予算などを市民センター・公民館に委譲する「市内分権」、地域経営会議と市民センター・公民館が連携して地域のめざす方向を明らかにし、自助、共助、公助によって地域づくりを進める「地域内分権」を、総称して「地域分権」といいます。

2 まちづくり事業の定義

まちづくり事業は、その活動を実施する主体に応じて活動の目標やアイデアをしたもので、6つの事業に分類します。

その中には、多様な主体への提案や協働のための働きかけも含まれていますが、第一には、生活実感に基づく暮らしやすさを、様々な活動から築いていくという前提があります。

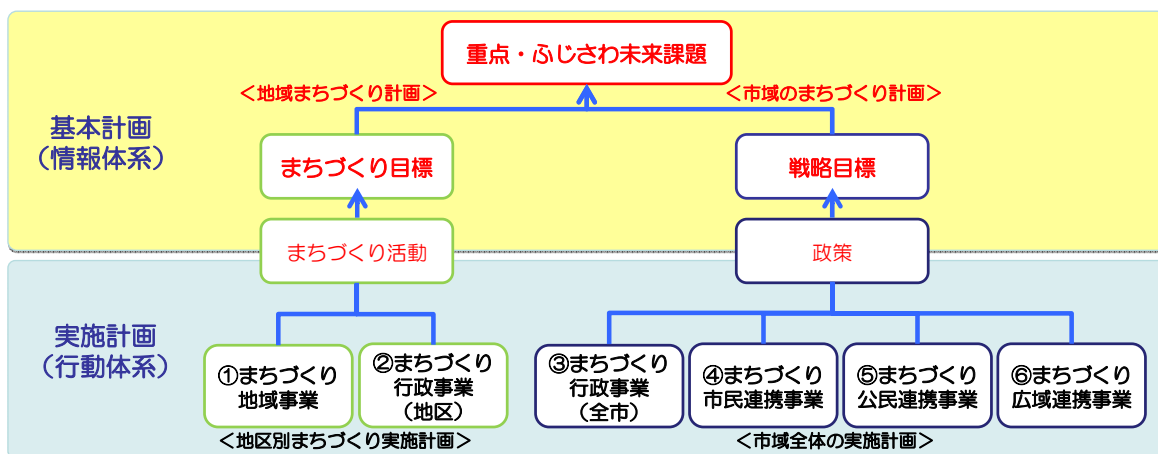


図 1 まちづくり事業の分類

(1) まちづくり地域事業

各地区の様々な組織・団体・個人が主体となり、地域経営会議が連携・協働・調整を促しながら推進する事業

(2) まちづくり行政事業（地区）

市民センター・公民館が主体となり、地域の声を聞きながら、地域の様々な組織・団体・個人と協力して、行政責任で推進する事業

(3) まちづくり行政事業（全市）

全市的な観点から、行政の様々な部署において、各地区の実態やニーズ、全市的な課題を踏まえて、行政責任で推進する事業

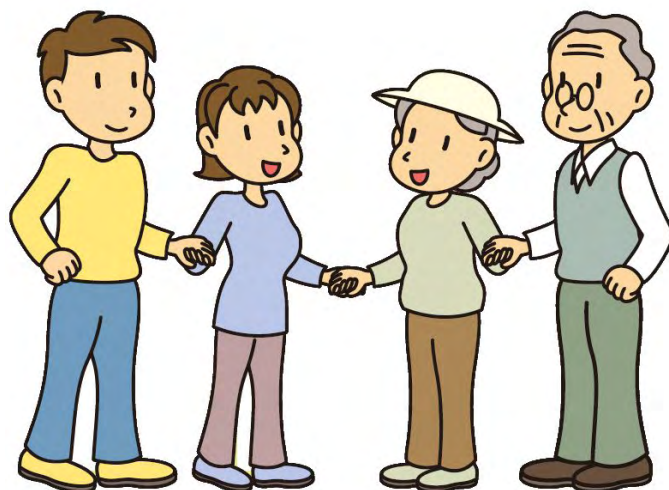
- (4) まちづくり市民連携事業
全市的な観点から、市民団体・NPO・企業・学校・行政など、多様な主体が連携し、または、地区間での連携を促しながら推進する事業
- (5) まちづくり公民連携事業
全市的な観点から、様々な市民団体・NPO・企業・学校などと行政とが協働して、推進する事業
- (6) まちづくり広域連携事業
藤沢市と各種の行政機関（国・県・周辺市町など）が広域で連携して、推進する事業

3 まちづくり事業の進め方

まちづくり事業は、多様な主体がそれぞれの力で進めていきますが、その進め方のポイントは次のとおりです。

- (1) まちづくり行政事業（全市・地区）
行政が責任を持って実施するものとして、行政評価や進捗管理ができるようにし、市民、地域の声を聞きながら、様々な地域組織・市民団体などの協力関係も構築して推進します。
- (2) まちづくり地域事業
地域の様々な組織・団体が主体的に取り組むものとして、点検と試行錯誤によって、少しずつ追加・修正・変更をしながら前進していくものとして推進します。
- (3) まちづくり連携事業（市民連携・公民連携・広域連携）
全市的な観点から、様々な組織・団体・行政機関が連携して取り組むものとして、連携による効果的かつ効率的な成果を模索しながら、知恵と工夫によって、多くの団体・組織等が関わることをできる持続的な仕組みづくりを進めていくものとして推進します。

第2章 まちづくり市民連携事業



1 まちづくり事業計画の見方

まちづくり事業計画は、都市ビジョン・藤沢づくりのめざす方向性・ふじさわ未来課題・戦略目標（地域まちづくり目標）・政策（地域まちづくり活動）で分類しています。

その中で、各事業に、まちづくり地域事業・まちづくり行政事業（全市・地区）・まちづくり市民連携事業・まちづくり公民連携事業・まちづくり広域連携事業の分類をつけています。

2 まちづくり市民連携事業

この計画書には、行政計画として、まちづくり行政事業とまちづくり市民連携事業のうち、市民団体、NPO等の皆さんが主体となって活動されるまちづくり市民連携事業を掲載しています。

3 まちづくりアイデア提案事業

まちづくりのための活動のうち、アイデアとして提案されたもの、様々な主体の協力が必要なものについては、次章にまとめます。

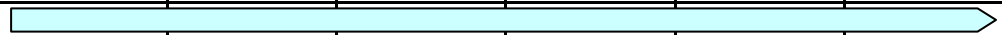
表の見方（例）

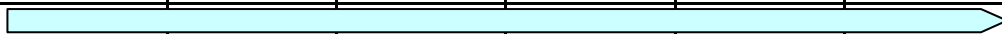
事業名	えのしま・ふじさわポータルサイト(えのぼ)運営事業						①
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業					②
1-1-5-02-7-1	地域分権区分						
事業内容	<p>NPO法人湘南ふじさわシニアネット(以下SFS)は、藤沢市と協働して下記を目的として地域ポータルサイト「えのぼ」の運営を行います。</p> <p>①藤沢市域(藤沢市およびその周辺)の生活者である住民にとって日常生活の様々な場面で役立ちかつ利便性の高い地域情報を、利用者の観点で提供を進めます。</p> <p>②藤沢市域に関心のある全ての人の自発的な情報発信、交流、連携を推進することにより、新しいコミュニティの形成及び地域の魅力の発見、発信を行うことともにコンテンツを増やし、アクセス数を増やし広告収入などによる安定した事業基盤をつくり、市民が親しむ地域ポータルサイトをめざします。</p>						③
活動指標							
目標値	現状値	3年後目標値		6年後目標値			
実績値	H23		H24		H25		④
役割期待	SFSと市が、企画、編集、営業等の運営を協働して実施します。さらに「えのぼサポーターズクラブ」を設立し、多くの市民の方から情報や企画の提供を期待しています。						
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期	⑤
(市域全体)	H23	H24	H25				
(地域)	実施	→	→	→	→	→	
事業の成果	「人の温もりが感じられ便利で新鮮な藤沢市域の魅力あふれるサイト」をコンセプトに、市民相互のコミュニティを醸成し、藤沢市域興味がある全ての人が参加、利用できる情報の玄関口をめざします。						⑥
実施主体	NPO法人湘南ふじさわシニアネット					(連絡先) 0466-62-2428	

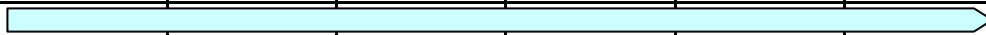
- ① 事業名と総合計画上の区分（体系コード・事業区分）を示します。
- ② 事業の内容について示します。
- ③ その事業がどの程度行われたかを示す活動指標と、その目標値、役割期待（活動を担う主体の役割と期待）を示します。
- ④ 事業の進捗と関係する地域の活動スケジュールを示します。
- ⑤ 事業の成果として期待される内容を示します。
- ⑥ 実施主体と連絡先を示します。

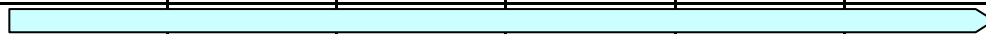
事業名	えのしま・ふじさわポータルサイト(えのぼ)運営事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
1-1-5-02-7-1	地域分権区分					
事業内容	<p>NPO法人湘南ふじさわシニアネット(以下SFS)は、藤沢市と協働して下記を目的として地域ポータルサイト「えのぼ」の運営を行います。</p> <p>①藤沢市域(藤沢市およびその周辺)の生活者である住民にとって日常生活の様々な場面で役立ちかつ利便性の高い地域情報を、利用者の観点で提供を進めます。</p> <p>②藤沢市域に関心のある全ての人の自発的な情報発信、交流、連携を推進することにより、新しいコミュニティの形成及び地域の魅力の発見、発信を行うこととともにコンテンツを増やし、アクセス数を増やし広告収入などによる安定した事業基盤をつくり、市民が親しむ地域ポータルサイトをめざします。</p>					
活動指標						
目標値	現状値	3年後目標値		6年後目標値		
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	SFSと市が、企画、編集、営業等の運営を協働して実施します。さらに「えのぼサポーターズクラブ」を設立し、多くの市民の方から情報や企画の提供を期待しています。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	「人の温もりが感じられ便利で新鮮な藤沢市域の魅力あふれるサイト」をコンセプトに、市民相互のコミュニティを醸成し、藤沢市域興味がある全ての人が参加、利用できる情報の玄関口をめざします。					
実施主体	NPO法人湘南ふじさわシニアネット			(連絡先) 0466-62-2428		

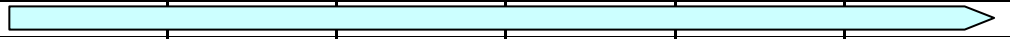
事業名	「ふじさわ子どもまちづくり会議」事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
1-2-14-04-13-1	地域分権区分					
事業内容	<p>ふじさわ子どもまちづくり会議は、毎年1回秋の2日間、市内で行われ、スタッフは、コアの社会人15人程度に、開催地区の市民ボランティアと学生2数名からなり、参加対象者は、市内在住の小学生30名です。1日目に子どもたちがスタッフとともに開催地区を散策して「現在」を知り、地域を熟知する方にそのまちの歴史について講義頂いたり、資料を通じて「過去」を学びます。その上で、子どもたちが自分のお父さん、お母さんの年齢になった時、そのまちがどんなまちに変わっていたら良いか会議して一つの結論を決定します。その決定に従った「未来」のまちを、1日目後半から2日目に掛けて都市計画模型を制作します。まずは湘南地域で、そして全国に発信し他地域との協働連携を行うことをめざしています。</p>					
活動指標						
目標値	現状値	3年後目標値		6年後目標値		
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	藤沢市内では、開催地域の学校および地域の大学を中心とした学生スタッフとの連携が必須です。また、参加小学生OBをジュニアボランティアとして育てていくことも重要な課題です。併せて学校単位での事業展開も期待しています。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	この活動は、しっかりと物事を判断できる「大人」を育て、その大人達によって国を、世界を創っていってもらうことに寄与します。					
実施主体	ふじさわ子どもまちづくり会議実行委員会			(連絡先) 0466-28-7255		

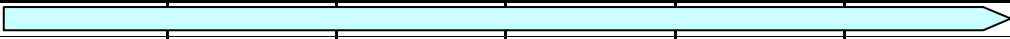
事業名	ボーイスカウト運動を通じた「よき社会人づくり」事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
1-2-14-04-13-2	地域分権区分					
事業内容	<p>～幼稚園から大学までの青少年を対象として一貫したプログラム(ボーイスカウト運動)を通じた「よき社会人づくり」事業～</p> <p>世界的及び日本国内での統一されたカリキュラムにより年齢に即応したプログラムにより体験教育を中心によき社会人づくりを展開します。また、年齢別に5つのグループにわけてその年齢別の年間テーマに基づく年間プログラムにより定期的に活動を展開します。</p>					
活動指標						
目標値	現状値		3年後目標値		6年後目標値	
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	成人有志によりリーダーとして青少年の活動(ボランティア活動)を支援します。ボーイスカウト日本連盟・神奈川連盟及び湘南地区の組織のもと、各地域別に団を構成します。一方行政、及び地域社会と連携あるいは協働を行います。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
						
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	ここ10年間加盟者(入団者)の減少傾向のため、新入団者の確保を実現します。それぞれの団(地域別)及び団内の年齢別グループ(隊)活動を青少年に魅力あるプログラム(活動)によりメンバーの倍増を進めたいです。					
実施主体	藤沢市ボーイスカウト連絡会			(連絡先)		

事業名	「シニア世代の教育ボランティア」事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
1-2-14-04-13-3	地域分権区分					
事業内容	元気なシニアを学校教育やボランティア活動への参加を促し、「藤沢のこどもたち」を育む環境づくりを進めます。					
活動指標						
目標値	現状値		3年後目標値		6年後目標値	
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域の学校の「学校コーディネータ」と協働に必要な人材を教育及び提供をします。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
						
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	地域経営会議との連携と学校コーディネータとの協働により会員の増加させることにより、「明日の藤沢を担う『藤沢のこどもたち』を育む環境」づくりに寄与します。					
実施主体	ふじさわこどもクラブ			(連絡先) 0466-82-7012		

事業名	「神戸・広島 子供たちの旅」事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
1-2-14-04-13-4	地域分権区分					
事業内容	<p>地域の町づくりに、青少年の参加が必要不可欠であるという認識にたち、阪神大震災の災害が地域に起きることの想定も含め、具体的に町の防災・復興のために活動できる青少年、及び、平和を愛し地域活動の中から平和的な社会作りに参加できる青少年の育成とそのネットワークづくりを行います。</p> <p>主に藤沢市に在住する子供(小学校4年生以上)たちを中心に、約30名で神戸・広島を訪問します。</p>					
活動指標						
目標値	現状値	—	3年後目標値	—	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	「神戸 広島 子供たちの旅 実行委員会」が亀井野小学校親亀会(親父の会)提携をとり立ち上げ、藤沢市みらい創造財団が共催支援を行っています。過去の参加者を中心に高校生・中学生4名程度に子供達のアシストをするボランティアとしての参加が期待されます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
						
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	この事業が若者中心に運営され、大人はその促進役となり継続していくことにより、「明日の藤沢を担う『藤沢のこどもたち』を育む環境」の実現に寄与します。					
実施主体	神戸・広島 子供たちの旅 実行委員会				(連絡先) 0466-82-0290	

事業名	地域の学力格差是正と学力向上を目的とした教育支援事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
1-2-14-04-14-1	地域分権区分					
事業内容	<p>営利を目的としない学習会を開き、誰もが参加できる学びの場を提供します。大学生が講師となり生徒の学習を支援します。</p>					
活動指標						
目標値	現状値	—	3年後目標値	—	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	藤沢市在住の大学生は、講師として子どもの教育支援を行います。また、藤沢市民活動推進センターは、教育支援を実施するための場所を提供してもらっています。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
						
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	1年後は、活動場所を藤沢市内の全域に広げていき、3年後は、不登校児の教育支援から放課後の学童保育まで幅広い教育支援を行います。それにより、「地域づくりの未来の担い手が育つまち」の実現に寄与します。					
実施主体	STEPUP学習塾				(連絡先)	

事業名	海洋体験学習支援事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
1-2-14-04-14-2	地域分権区分					
事業内容	海上体験クルーズの実施-児童生徒を対象に体験学習の時間に海域、海、気象操船、自然、スポーツを体験する機会をつくります。					
活動指標						
目標値	現状値	—	3年後目標値	—	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	①市内小中学校との協働/小中学校の活動の中に位置付け、希望者の募集し、参加してもらいます。②事業実施支援者の決定/助成団体から、事業費の助成を受けます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)						
事業の成果	青少年の健全育成の支援と環境づくりの進展に寄与します。青少年のセーリング実施校での好成績と参加者の増加に寄与します。					
実施主体	NPO湘南港マリンセンター					(連絡先) 0466-35-8576

事業名	中高生が企画・構成、演出するインターネットライブ配信事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
1-2-14-04-15-1	地域分権区分					
事業内容	インターネットの発達により膨大な量の情報が垂れ流されています。それを扱う青少年たちは何が危険な事なのかを知る力が弱く、また人との接し方や自らの考えや思いを発信していく能力も乏しいです。子どもたち自身がメディアに対してのリテラシーを身につけ、人との関わり方や社会のことを知る必要があります。そのために映像を社会とコミットする手段やツールと考え、メディアを配信する場と映像制作する場を提供し、青少年が自己をみつめ、考え、発信していく力を身につけさせ、それがキャリア教育となっていくためにこの事業を行います。ustreamシステムを使い地域の政治家、事業者、商店街の人、アーティストなど多様な人を取材し青少年自身が、企画、構成、配信までを行うライブ番組を配信します。					
活動指標						
目標値	現状値	—	3年後目標値	—	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	藤沢清流高校の生徒、湘南台中学校からの映像提供、みらい創造財団との連携(子どもが制作した映像の提供)、村岡中学校の学生、善行中学校映像制作グループ、湘南ユースキネマ堂などあげられます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)						
事業の成果	参加した子どもたちが地域、政治に関心をもち、市民、行政に対して、子供の考えを届ける映像配信により、メディアリテラシーの習得、キャリア教育の1つになります。メディアを理解し、情報を咀嚼し、社会を知ったり、人と共同することや人へのやさしさを知ることができます。					
実施主体	湘南ユースキネマ堂					(連絡先) 0466-62-2288

事業名	言語障がい支援事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
1-3-23-05-17-1	地域分権区分					
事業内容	失われた言語機能の回復を目指して、全員相互の親睦を図り、お互い励まし合いながら、回復に向かう後押しを行います。					
活動指標						
目標値	現状値		3年後目標値		6年後目標値	
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	全国失語症友の会連合会において言語障がい者の障がい認定運動を実施したり、神奈川県失語症者の友の会では、行政の対策窓口の不安解消運動を行います。その他、市保健所や地域保健課と協働し病気の予防等につとめます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	言語障害者の支援の充実が図られ、障がい者が安心して生活できる環境を整備します。					
実施主体	藤沢言語友の会					(連絡先) 0466-43-5502

事業名	障がい者の環境づくり事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
1-3-23-05-17-2	地域分権区分					
事業内容	障がい者の生活上の不安を解決するための総合的相談窓口を設置し行政、福祉事業所と連携をとります。また、災害時要援護者対策のマニュアルづくりやバリアフリー体制のマップづくり、障がい者のスポーツ環境の整備を行います。					
活動指標						
目標値	現状値		3年後目標値		6年後目標値	
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	行政、福祉団体、福祉事業所と連携・協働して相談体制を確立します。また、災害対策課や保健医療福祉課など関係諸課や民生委員と連携しマニュアルづくりを行います。さらに、行政、交通事業者等と連携し、公共施設等のバリアフリー化を進めます。加えて、太陽の家体育館及びスポーツ事業部と連携し、障がい者のスポーツ環境を整備します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	「市民力・地域力による安全で安心して暮らせるまち」の実現に寄与します。					
実施主体	藤沢市肢体障害者協会					(連絡先) 0466-23-4206

事業名	介護保険事業・まごころサービス事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
1-3-23-05-18-1	地域分権区分					
事業内容	<p>身体介護・生活援助・家事援助・産後ケア・父子家庭への援助や元気な高齢者を含め、地域の様々な人々への交流の場を提供を行います。</p> <p>具体的には5つの事業を実施します。①介護保険事業②自立支援事業③2つの事業の対象にならない利用者への事業④地域の茶の間⑤市委託事業</p> <p>2011年(平成23年)は、介護保険事業で事業所の運営を全てきちんとまかなうことが出来る仕事量が得られます。2013年(平成25年)は、2012年(平成26年)の介護保険法改正により、我々のような小規模事業所は仕事の減少が見込まれるなど大きな課題があります。</p>					
活動指標						
目標値	現状値		3年後目標値		6年後目標値	
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市内の地域包括支援センターや居宅介護支援事業所のケアマネージャーと連携を深めるとともに、他の同業の事業所とも交流を持ちます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	「ゆとりある高齢期を平穏にくらせるまちづくりの推進」に寄与します。					
実施主体	特定非営利活動法人湘南まごころ			(連絡先) 0466-24-6174		

事業名	傾聴ボランティア活動事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
1-3-23-05-18-2	地域分権区分					
事業内容	<p>正しい傾聴の態度と技法を体得し藤沢市高齢者施設に於いて、傾聴ボランティア活動を実施します。平成18年1月に活動を開始しました。代表は毛利格郎で、現在会員は20名。毎月一回市民活動推進センターで2時間体験報告と情報交換、テキスト(傾聴に関する)輪読。会員には民生委員、その経験者がいて、日常活動そのものに傾聴を活かしています。大庭と宮前の「えん」、鶴生園(2階と3階)、ユミーケアほか毎月2回定期訪問。心のケアのお手伝いをしています。</p>					
活動指標						
目標値	現状値	—	3年後目標値	—	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	傾聴連絡会の傾聴ボランティア活動研修啓蒙活動は後発であるが、実績を挙げていて評価できます。しかし、本来は東京都足立区、葛飾区、船橋市などの傾聴ボランティアの制度化は高齢福祉課が中核となって傾聴を希望する方と傾聴ボランティアの橋渡しをするのがあるべき姿です。心と体のケアの一体化、孤独死防止策の実効性のある施策が実施できる					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	高齢福祉課(または社会福祉協議会)が中継となり老人会連合会の友愛活動チーム傾聴連合会、やまびこその他類似活動を行っているところの補完的情報連絡及び傾聴ボランティア制度の総括がなされていることが夢です。					
実施主体	市民活動団体やまびこ			(連絡先) 0466-25-7636		

事業名	高齢者のためのグループリビング事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
1-3-23-05-18-3	地域分権区分					
事業内容	グループリビングに住んでいる高齢の住人の安心と安全な生活をしていく為のネットワーク作りと支援を行います。(グループリビングの普及活動と支援。地域活動。)文化との協働は心と身体の健康と地域への視点で行います。					
活動指標						
目標値	現状値		3年後目標値		6年後目標値	
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	3つの高齢者グループリビングとの連携、地域との連携及びネットワーク(医、保、介、食事づくりネット強化)、慶應義塾大学SFC研究所地域協働ラボラトリとの協働で、行います。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	住民が「自立と共生」の生活を安心・安全に過ごしていく為の見守りと支援をしていくことで要支援介護度進行を抑制します。グループリビングに対する理解と普及をすすめ、さらに理解も深まり周囲に同様な事業の増加させます。行政とのパートナーシップの研究推進を進めます。					
実施主体	NPO法人COCO湘南				(連絡先) 0466-46-4976	

事業名	家事介護サービス事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
1-3-23-05-18-4	地域分権区分					
事業内容	子育て支援や高齢者支援を軸とした自主事業と訪問介護、介護予防訪問事業を行っております。また、藤沢市と委託契約を結び、養育支援訪問事業や父子家庭支援訪問事業も行っております。					
活動指標						
目標値	現状値		3年後目標値		6年後目標値	
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	神奈川県ワーカーズ・コレクティブ連合会に加入し、広く情報の共有を図り、課題や問題の解決へと繋げています。また、生活クラブ運動グループとの連携や他のワーカーズ事務所とも連絡を密にとり、それぞれがつながりあって、住みやすい・暮らしやすい街づくりを目指しています。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	誰もが住み慣れた街の中で、自分らしく安心して生き生きと暮らしていける環境づくりに寄与します。					
実施主体	特定非営利活動法人 ワーカーズ・コレクティブポパイ				(連絡先) 0466-88-1937	

事業名	生きがい対応型サービス事業及び健康づくりに向けた食事支援事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
1-3-23-05-18-5	地域分権区分					
事業内容	高齢者が要介護状態にならないように、また年齢を問わず誰もが安心して心豊かに過ごせるように、人と出会い笑顔になって元気になれる場を作り提供します。各々の人が持っている経験や能力を活かし発揮できる場、前向きに活動参加、社会貢献する場を作り提供します。また、多世代が交流し共に支えあえる状況を作り出せるようにします。さらに、こちよい居場所を提供、また、健康づくりにつながる昼食、夕食、惣菜を提供します。食の安全性を考慮した食材で一食20品目使用、野菜が7割、旬や栄養バランスを考慮した献立・メニューですべて手作りで。					
活動指標						
目標値	現状値	—	3年後目標値	—	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	NPO法人地域市民みんなで作るわいわい善行、運営に参加する善行地域市民が9割です。(登録70名のべ200名前後/月)近隣地域の市民が1割です。駅前商店会「新栄会」、市民センター、民協等から協力を頂きます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
	→					
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	2010年、市高齢福祉課と連携し「健康づくり連続講座」(年4回)が実現し、参加者の健康づくりの認識が少しずつ広がっていきました。このまま継続させます。さまざまな活動を通して、地域市民が地域市民を支えていくという理想を実現させます。					
実施主体	NPO法人地域市民みんなで作る わいわい善行			(連絡先) 0466-84-2422		

事業名	「福祉有償運送・移動サービス」事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
1-3-23-05-18-6	地域分権区分					
事業内容	ー福祉有償運送・移動サービスー 実結で開設しているデイサービス「こはは」へのご利用者の送迎及び、外出企画(2ヶ月1回)神社参拝やお花見、フラワーセンター、夏祭り参加、コスモス見学、コンサート参加・見学などへの送迎を行います。また、毎月1回:ラポール入居者の外出や1:1での買物及びダリヤ見学等多種にわたる利用者さんの運送・移動サービスを実施します。					
活動指標						
目標値	現状値		3年後目標値		6年後目標値	
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	特定非営利活動法人ワーカーズコレクティブ実結と要支援・要介護者の通院・外出支援等の移動部門での協働します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
	→					
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	福祉車両を1台購入(185万円)をスタッフが自費購入し、その代金はほとんど回収できていないが数年かけて返済していきたいです。また、車椅子の方も外出(墓参り、買物、見学)が可能となり福祉車両効果はあるのですが活用度が低いいため、活用促進をしていきたいです。					
実施主体	特定非営利活動法人ワーカーズコレクティブいっ歩			(連絡先)		

事業名	認知症サポーター100万人キャラバンを通じて助け合いのできる地域づくり事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
1-3-23-05-18-7	地域分権区分					
事業内容	2005年(平成17年)よりはじまった認知症サポーター養成講座の講師が集まって「六会ささえる会」を設立しました。一人では出来ない依頼も相互に協力して年間40回に近い(2009年(平成21年)9月～2010年(平成22年)10月)講座を開催し、市内のサポーターの約半数を育成しました。また世代間交流にも参画し、オモチャづくり等による高齢者と子どもの共生の場をつくり、現在10名のメンバーで活動中です。					
活動指標						
目標値	現状値		3年後目標値		6年後目標値	
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	サポーター養成については、自治体、職域、教育現場、地域、ボランティア団体と協働や連携を行います。市との共催講座を実施します。職域では、ジャスコや湘南台商店街、三浦藤沢信金等に、教育現場には慶應大サークルや六会中2年生全員など地域での活動も多数行っています。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	バザーや祭りでの出店などで自主財源をつくりそのお金で周知活動をし、さらに教育現場と協働していきたいです。これらによって、「市民力・地域力による安全で安心して暮らせるまち」の実現に寄与します。					
実施主体	六会ささえるの会					(連絡先) 0466-45-3678

事業名	介護保険による通所介護事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
1-3-23-05-18-8	地域分権区分					
事業内容	通所による個別機能訓練プログラムを提供し、身体機能低下予防・在宅生活を維持するための家族負担の軽減と相談事業・個別に沿ったアクティビティを提供します。また、心身の活性化及び機能低下予防・社会交流のできる環境作り、社会参加の場として提供・自宅で入浴困難な方への入力介助・食事の提供を行います。具体的には、ラポールグループ参加型福祉推進協議会パンフレット作成、連携している事業者が載っているパンフレットの配布を行います。					
活動指標						
目標値	現状値		3年後目標値		6年後目標値	
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	(社副)いきいき福祉会と連携し、地域で安心して暮らし続けるために活動しているワーカーズコレクティブ、花もめん、NPO実結、かるがも、NPOいっ歩、くつくSUN、「むすび」と共に参加型福祉をさらに広げ、地域のセーフティネットを創るために活動します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	在宅で暮らし続けるための必要なサービス・新たなサービスの拡大と、地域で活動しているワーカーズコレクティブの存在を知って理解して頂くことにより、メンバーとして働く場、活動の場としての存在になるようにしたいです。					
実施主体	W.Co「実結」					(連絡先) 0466-83-2197

事業名	ウォークメイト「わがまちふじさわの景観ベストテン」を歩く事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
1-3-23-05-19-1	地域分権区分					
事業内容	健康長寿社会の実現に向けて介護、健康づくり、仲間づくりを推進するため、初心者やこれまでウォーキングになじみのない人を対象に誰でも参加できるウォークとウォーキング教室を市内にて実施します。また、ウォーキングを通じて藤沢のまちの自然、歴史、環境、藤沢市選定の「景観ベストテン」をより多くの市民に藤沢市の素晴らしさを知ってもらう社会を作り健康と心身の滋養を図ります。					
活動指標						
目標値	現状値		3年後目標値		6年後目標値	
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、後援を行い、市民への広報等周知を行うことが期待されます。当協会の毎月の発行の会報「湘南ウォーカー」は市内の公民館、体育施設に置き、自由に見てもらい、新聞やミニコミ誌に随時開店の案内を掲載してもらいます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	市長が宣言した「健康都市ふじさわ」の実現に寄与します。また、市民の多くが参加する「健康ウォーキングイベント」が開催され、歩くことは基礎体力を伸ばすだけでなく子どもの成長に大きな役割としても(「歩育」活動)機能します。					
実施主体	湘南ふじさわウォーキング協会					(連絡先) 0466-28-2052

事業名	健康づくりの普及・啓発事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
1-3-23-05-19-2	地域分権区分					
事業内容	「健康づくりの普及・啓発事業「健康ふじさわ」」 健康づくりの普及・啓発のために健康測定を各公民館・市民まつり・労働会館祭り・健康メッセ等、藤沢13地区ウォーキングマップの見直しを実施し活動をしています。					
活動指標						
目標値	現状値		3年後目標値		6年後目標値	
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	年2地区「健康づくり教室」開催、健康体操&食生活改善を公民館で「四ツ葉会」と協働で実施します。また、2010年(平成22年)で5年目になり、六会公民館・善行公民館で開催し事業を盛り上げました。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	藤沢13地区ウォーキングマップのうち2地区の内容を見直し改訂します。実際に足で歩き距離を計り地図を作り、何度も繰り返し、コースにしてから実際にウォーキングし完璧に仕上げた後から保健所の許可を得て「健康づくりいきいきウォーキングマップふじさわ」の冊子が出来上がります。					
実施主体	「健康ふじさわ」					(連絡先)

事業名	応急手当・救急手当事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
1-3-18-06-24-1	地域分権区分					
事業内容	日本赤十字社の使命である「人道・博愛」の精神の下に、ボランティアとして「苦しんでいる人を救いたいという思い」を基に、多くの市民に赤十字への理解者を増やし、災害時の自助努力と併せて応急・救命手当の知識・技術を普及します。とっさの時に応急手当・救命手当が出来る、救護の手を差し伸べられる市民を増やします。					
活動指標						
目標値	現状値	—	3年後目標値	—	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	日本赤十字社神奈川県支部、日赤藤沢市地区と共同し赤十字事業への参画協力を行うことで赤十字の理解者を増やし共助の精神を持ち合わせる市民増強をめざします。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	一人でも多くの市民が応急手当・救命手当を学ぶことで「事故防止思想」が芽生えて安心・安全なまちづくりに協力します。					
実施主体	日本赤十字奉仕団					(連絡先) 0466-34-5354

事業名	透析者の災害対策事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
1-3-18-06-25-1	地域分権区分					
事業内容	透析者(透析医療を必要としている人)は1週間に3回、1回4～5時間の透析医療を継続して受けることで生命を維持できています。地震災害が発生すると広い地域で被害が起こります。透析医療は施設に依存するところが大きく、それが破壊されることが予想されます。藤沢市内には約600名の透析者が生活しています、このとき私たちは生命の危機に瀕することになります。この対策の構築は喫緊の課題です。平成7年から続けてきた透析者の災害時避難者名簿の維持と更新を今後も続け、本年度発足した藤沢市要援護者支援プランとリンクさせて地域の透析者(障がい者)の救助・支援情報をその地域に提供し利用していただき、全市の透析者が参加する安心体制作りにつなげたいです。					
活動指標						
目標値	現状値	—	3年後目標値	—	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	藤沢市腎友会は患者の自己申告による登録の希望をまとめて整理して個別の詳細居住地図を加えて、防災拠点別に登録名簿を含む災害対策マニュアルを作成して更新しています。藤沢市障害福祉課はこの資料を確認して市民センター等へ配布します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	透析施設の理解を得て登録者名簿の充実を図ります。全市に障がい者の災害に対して安全・安心できる充実したまちづくりに貢献します。					
実施主体	藤沢市腎友会					(連絡先) 0466-34-6338

事業名	藤沢市日中一時支援事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
2-4-24-07-30-1	地域分権区分					
事業内容	アート活動や畑作業を通じて当施設利用者の自立促進と社会スキルの向上を図ります。畑仕事やアート活動を通して様々な人が施設へ集い楽しみ、自然と障がいを持った方とふれあい、理解を深めます。障がいのある方々も社会の一環として地域の中で活動し、時に地域のイベントのお手伝いをし(湘南台七夕まつり、湘南台公民館祭り、みんなの消費生活展、ふじさわ市場ん！わっば、茅ヶ崎大健康まつり、キャンドルナイト湘南台など)、町興しイベント「まちあそ美」全面協力、障がい者アートとノーマライゼーションの啓蒙活動として「ハーモニー展」を行っています。					
活動指標						
目標値	現状値	—	3年後目標値	—	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	月に1回プロのアーティストを招いた講習会、年に1回お餅つきの開催。美化ネット藤沢へ参加し、担当地域の道路清掃活動を日常的に行っています。また、ハーモニー展、まちあそ美などアートイベントへの協力や作品の出展。地域行事への資材提携や出展などでの協力。地域福祉作業所の見学や招いての交流などを行います。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	年齢や性別などを超えた様々な人が参加するコミュニティ作りから、地域の学校などへの声かけによる学校以外のコミュニティ参加を促します。また、地元商店と地元アーティストの連携による魅力あるお店作り、福祉作業所の仕事を見直しにより、横浜や東京などからも人が来る街にします。					
実施主体	特定非営利活動法人さんわーくかぐや					(連絡先) 0466-77-8610

事業名	花いっぱい街づくり事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
2-4-34-08-33-1	地域分権区分					
事業内容	草花、園芸の知識の啓蒙、ガーデニング講座を行います。					
活動指標						
目標値	現状値	—	3年後目標値	—	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市民の園芸愛好家、自治会の花の会、心身障がい者施設の利用者、職員があげられます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	藤沢の玄関、藤沢市北口及び市役所への道に草花や花木を植えて一年中美しく咲き続けるように修理したいです。					
実施主体	花のボランティア藤沢					(連絡先) 0466-25-1088

事業名	文化と健康の2大事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
2-4-34-08-33-2	地域分権区分					
事業内容	福祉向上と親睦を図ることにより新しい知の創造や行動指針を共有するコミュニティ活動を促進することによって、文化的な活動によるつながりと、健康維持を実践します。					
活動指標						
目標値	現状値		3年後目標値		6年後目標値	
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	友人・知人のネットワーク、クラブやサークルなどの集まりから貴重な交流が出来、精神的及び肉体的な充足を得られます。当団体はそのコミュニティの機能を担います。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	地区の誰もが参加できるように、ニュース情報を出し、広報周知活動が徹底されることにより、様々な人とのコミュニケーションが活発になります。					
実施主体	(社)神年協藤沢中央分会				(連絡先) 0466-81-0437	

事業名	フラワーボランティア事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
2-4-34-08-33-3	地域分権区分					
事業内容	「フラワーボランティアによる社会の健全な発展とコミュニティづくりに寄与する」～高齢者施設におけるフラワーボランティア及び、介護予防をかねた生涯教育としてのフラワー活動、子育て支援としてのフラワーセラピー教室、教育相談センターでの活動を行います。					
活動指標						
目標値	現状値	—	3年後目標値	—	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	協働している団体としては「湘南サポートDVセンター」と「じゃんけんぼん」さんです。また、藤沢市の教育委員会や子育て支援課との協働活動も実施します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	人材育成として講座受講生を20名に増やし、高齢者施設での活動を6箇所から8箇所に増やします。また、生涯教育の活動の場を1箇所から2箇所に増やします。					
実施主体	特定非営利活動法人「フラワーセラピー研究会・藤沢地区」				(連絡先) 0466-27-1480	

事業名	日本語ボランティア養成と日本語教室の充実事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
2-4-32-09-35-1	地域分権区分					
事業内容	藤沢市に住む外国人市民は年々増加しており、日本語を学びたい外国人市民も増加しています。しかし、日本語ボランティアの数が不足しており日本語を学びたい外国人市民の要望にこたえられていません。また、日本語教室の開催場所(教室)も不足しており、その確保に労力を費やしています。そこで、養成講座を定期的に開催し日本語の先生を増やすとともに、その活動の場(教室)を確保して外国人市民とのつながりを深める活動を行います。					
活動指標						
目標値	現状値	—	3年後目標値	—	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	藤沢市共生社会推進課と連携します。外国につながるを持つ市民の会(日本語ボランティア団体の集まり)を中心に情報を共有します。外国人登録窓口と連携し、外国人市民に日本語ボランティアの教室を紹介します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	日本語教室を充実させ、すべての外国人市民および日本語ボランティアの要望に即応えられる体制をつくります。					
実施主体	湘南日本中国友好協会日本語教室「かわせみ」					(連絡先)

事業名	「子育て講座(他言語で育てるコミュニケーション力)」事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
2-4-32-09-35-2	地域分権区分					
事業内容	赤ちゃんから小学校低学年までの保護者、小学校高学年から高校生までの親子を対象に、実際に多言語で子育てをしている家族や留学生の体験をまじえながらの講座を実施します。 ホームステイの受け入れ・親子で多言語で遊ぶ会『親子で遊ぼう！世界のことば』や国際理解授業；市内の小学校(高砂など)、また定例の多言語活動を藤沢・辻堂・湘南台など市内6箇所(各週1回)で行います。					
活動指標						
目標値	現状値		3年後目標値		6年後目標値	
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	横浜国立大学の留学生にホームステイの体験を紹介してもらいます。また、赤ちゃんことばの研究をしているグループにも協力してもらいます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	いろいろなことばや交流に目を向けることで子育てに新しい視点を取り入れることにより、藤沢を訪れる外国の人たち、在住の人達と楽しく交流できる家族の増加が期待できます。					
実施主体	ヒッポファミリークラブ					(連絡先) 0466-23-8606

事業名	「核兵器廃絶、被爆者連帯、被爆者援護、非核三原則厳守」事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
2-4-32-09-36-1	地域分権区分					
事業内容	被爆の実相、核兵器の非人道性と危険性を広く市民に伝え、核兵器廃絶、被爆者連帯、被爆者援護、非核三原則完全実施につながる様々な運動を行います。 また、原水爆禁止世界大会及び3.1ビキニデー集会の参加者報告会の開催や署名活動、街頭宣伝を実施します。					
活動指標						
目標値	現状値		3年後目標値		6年後目標値	
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	核兵器廃絶を願う団体は、定期的に核兵器廃絶署名、原爆パネル展、街頭宣伝を行います。また、平和行進への参加は行政の支援を受けて行います。さらに、核兵器に関わる学習会等の開催においては他団体と協働しこれを実施します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	被爆の実相、核兵器の非人道性と危険性、核兵器廃絶の世界情勢を伝えることによって、平和都市宣言をアピールします。					
実施主体	原水爆禁止藤沢市協議会					(連絡先)

事業名	「FAKTA JAPAN」事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
2-4-32-09-36-2	地域分権区分					
事業内容	主に藤沢市に在住する方々を中心にした、国際NGOの活動を行います。インドネシア国ジャカルタ市の経済的貧しい人たちの支援活動(主に教育・経済的に学校に行けない文字の読み書きができない、四則計算ができない子供達への支援活動)をすること。この活動は多岐にわたりますが、実際に活動するインドネシア国ジャカルタの私たちのカウンターパートナーとなるの現地でのNGO「FAKTA」の資金的援助を行います。 会員は約60名。年会費は3650円(1日10円のお金を貧しさで学校にいけない子供たちのために使います。)					
活動指標						
目標値	現状値	—	3年後目標値	—	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	インドネシア国ジャカルタ市のNGO「FAKTA」はジャカルタの現況の報告、NGO活動の報告、会計などの報告を行います。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	会員の増加や中学生や高校生、大学生など中心としたスタディツアーの実施することにより、「平和で持続的な世界を生み出すこと」に寄与します。					
実施主体	FAKTA JAPAN					(連絡先) 0466-82-0290

事業名	湘南なぎさ市事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
2-5-37-10-40-1	地域分権区分					
事業内容	藤沢市内の地域資源を発見・循環し、新しい価値観を創出することを目的に、体験ブース、バザーブース、パフォーマンスブース等、さまざまな形態に応じたオリジナルブース企画を展開し、持続可能な藤沢市を支える「湘南市場(いちば)」を創りだす。					
活動指標						
目標値	現状値		3年後目標値		6年後目標値	
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	当団体は、事業の企画・計画・実施、他団体への呼びかけ、運営全般を担います。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	未来へ繋ぐ藤沢の環境資源や社会資源を再発見し、持続可能な都市をささげるという役割を市民が認識できるようになります。また、市民の力を市民自らが認識し、公益的な活動への参加意欲を醸成します。					
実施主体	かながわecolife応援団				(連絡先) 0466-27-4057	

事業名	地域の自然観察会の実施事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
2-5-37-10-41-1	地域分権区分					
事業内容	江の島や新林公園の自然を解説しながら案内します。					
活動指標						
目標値	現状値	—	3年後目標値	—	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	特になし					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	活動をさらに広げ、神奈川県内だけでなく他県の自然観察会を行っていきたいです。					
実施主体	グリーンタフ友の会				(連絡先)	

事業名	海浜植物の保護・育成事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
2-5-37-10-41-2	地域分権区分					
事業内容	<p>湘南海岸に自生する海浜植物の保護・育成活動を行ってまいります。</p> <p>毎月第2日曜(月例会), 辻堂海浜公園内での生物調査, 清掃作業を実施し, 4月と10月に種まきと育苗した苗を海岸に移植, 年3会(春夏秋)地元の中학생や一般の人たちを対象に視察研修会を開催してまいります。また, 毎年開催される藤沢市環境フェア, 茅ヶ崎環境フェア, 辻堂公民館祭り, 辻堂海浜公園祭りに参加して参ります。</p>					
活動指標						
目標値	現状値		3年後目標値		6年後目標値	
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	<p>県藤沢土木事務所, 県立辻堂浜公園, 県立湘南海岸公園, 辻堂市民センター, 長久保公園, 湘洋中学校, 高浜中学校, 茅ヶ崎環境政策課との協働作業を通じて活動のPRや普及に努めています。</p>					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	<p>1995年(平成7年)に保全活動をはじめ, 種まき, 育苗, 海岸への移植, 今では約600株ほどまで植えました。2011年(平成23年)には鵠沼海岸に株を移植予定。2013年(平成25年)には茅ヶ崎海岸まで延長していきます。</p>					
実施主体	湘南みちくさクラブ					(連絡先) 0466-36-4861

事業名	里山(里地, 里山)の緑地保全活動事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
2-5-37-10-42-1	地域分権区分					
事業内容	<p>藤沢市内及び周辺の管理不十分な, いわゆる手付かずで放置状態の緑地において, 近隣住民, 利用者及び所有者に望まれる快適な緑地をめざした緑地保全活動を推進し, 湘南グリーンベルトの健全性を高めます。この活動に広く市民・企業・学校などの参加を得て, 運動として盛り上げていきます。</p>					
活動指標						
目標値	現状値	—	3年後目標値	—	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	<p>行政には, 全市的な立場から緑地の方向付けおよび緑地保有者や住民との連携活動の橋渡しなど協力・支援して頂きます。住民・利用者・所有者・企業・学校等には, 緑地保全活動への関心を高め, 協同参画へとステップアップしてもらえよう普及・支援・養成活動を推進します。</p>					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	<p>1年後, 少なくとも緑地保全活動時に, 緑地の近隣住民や自治会などと連携し, 緑地保全への関心・興味を高めてもらうように取り組みます。3年後, 広く市民・企業・学校等が環境に関する興味をいだき, 自ら参加していくような機会を作り・支援し, ヒトを育成し, 広汎な活動へと輪を広げていきます。</p>					
実施主体	特定非営利法人 藤沢グリーンスタッフの会					(連絡先) 0466-36-7152

事業名	市花「フジ」の保護・育成の支援とフジロードの実現化事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
2-5-37-11-43-1	地域分権区分					
事業内容	<p>藤沢市の花「フジ」への市民の関心、愛着を高揚させると共に、藤沢市景観計画の基本方針を踏まえ、引地川、境川沿いにフジの花のある公園や遊歩道をつなぎ「フジロード」及び「フジの名所」を創り、市民の憩いの場としての公園の充実を図るために、フジの保護・育成の支援を行います。</p> <p>具体的には、担当課との連携の他、長久保公園花祭りへの参加、同公園での市民向け講習会の開催を行います。また、湘南ふじさわウォーキング協会のフジロードウォークの実施します。</p>					
活動指標						
目標値	現状値		3年後目標値		6年後目標値	
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市とフジに関する全ての情報提供、フジロード充実のための活動推進等を行い、適宜、観光課、広報課、景観まちづくり課と情報提供・活動の推進等を行います。また、藤沢市緑化事業協同組合とフジに関する情報提供等を実施します。さらに、藤沢市まちづくり協会：長久保公園とフジの管理・育成・講習・藤の里の充実の為の活動推進を図ります。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	現在構想中の「境川水辺ロード」を創り出します。また、2013年度(平成25年度)には、江ノ島や夏の海水浴客のほか、春にも観光客を呼び込むことができ、子供から高齢者まで「一生住み続けたいまち湘南藤沢」の自然の保護、公園や遊歩道の機能向上の手段を構築に寄与します。					
実施主体	藤倶楽部					(連絡先) 0466-27-5192

事業名	落書き除去活動による環境保全事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
2-5-37-11-43-2	地域分権区分					
事業内容	<p>一まちの景観を台無しにするばかりか、放置していると他の犯罪に移行すると言われている落書き除去活動をしている環境保全事業。(6年前より継続)</p> <p>この活動は、通常の我々ボランティア活動の他の連携・協働が必要であり、加えて活動内容を発展しなければなりません。また、落書きが書かれた管轄場所が多岐にわたっておりますが、管轄に関係なく全部消去しています。全部消去しなければ意味がありません。(重要)活動発表として、村岡NPOの展示を行い、県土木事務所の「建設ともしび運動」に参加します。さらに、村岡地区の剣道312、302号線の環境活動に参加します。片瀬公民館の防犯グループもこの11月から国道134号を担当する事になりました。</p>					
活動指標						
目標値	現状値	—	3年後目標値	—	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	連携、協働先として、羽鳥中学、市民活動推進センターと共催のボランティア体験及び、近藤乳業、市主催のバリューアックキャンペーン参加等を行っております。また、土木事務所から溶剤、用具が支給されます。市は各地区に対し、落書きマップを提出させ、地区毎に落書き消去(連携)の指示を望みます。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	再犯連続回数今年に入って10回の場所もあり、我々はその都度消去していますが、限度があります。私の観察では市の何部8地区位が落書き多いとみています。この現状が続く限り、1年後3年後の展望が0効果と見てます。					
実施主体	かんきょう楽行/村岡の会					(連絡先) 0466-25-4024

事業名	映像ワークショップ事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
2-5-45-12-45-1	地域分権区分					
事業内容	市民に映像を制作するワークショップを開催し、市民や青少年(ひきこもり等青少年含む)が、多様な視点で地域資源を映像化し、藤沢動画サイトやサイネージで発信することで、市のプロモーションを行い、藤沢の映像文化を創造します。(内容 ビデオカメラの基本操作、カメラアングル、フレームの切り取る意味・位置の意味、撮影の許諾 メディアリテラシーの概念、編集方法とその意図、企画・校正等)作品は、f-dogaやサイネージ、民間サイネージ、映像祭への参加、DVD化、地域上映会で使用します。青少年自らが取材し、その過程で藤沢キャリア教育の基礎作りを行い、初期のワークショップでは、東京大学先端技術研究所にて開発されたソフト”DMD”を使用し、一人で映像製作する過程や役割を体験させています。					
活動指標						
目標値	現状値	—	3年後目標値	—	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	IT推進課・広報課:映像ワークショップの広報と内容の精査をします。 市内小中学校:ワークショップを開催します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	中学校に藤沢市独自の映像キャリア教育が浸透し、社会との関係性や自己を表現し、自立する意味を考えるキャリア教育と、他者の多様性を認める事が出来るメディアリテラシーを受講した中高校生が地域を作る担い手となります。					
実施主体	NPO法人 湘南市民メディアネットワーク					(連絡先) 0466-62-2288

事業名	市民の健康と環境を守るためのせっけん使用推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
2-6-49-13-46-1	地域分権区分					
事業内容	きれいな水と生命を守るために合成洗剤を使わずせっけんを使いましょう。せっけんでやさしくらしを、と呼びかけ働きかけをしています。学習をし調査し、それを元に啓発していく活動です。現実的、実践的であることを心がけ、パネル資料やリーフレット等作成し、せっけん推進だよりの発行等又は、せっけん作り教室や学習会などで実現していきます。					
活動指標						
目標値	現状値	—	3年後目標値	—	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	<構成団体>・湘南生活クラブ生協、湘南ふじさわcommons、藤沢北commons、ライフタウンデポー、せっけんと仲間の会、せっけんグループ「しゃぼん湘南」、湘南地域連合(湘南教職員組合) <オブサーバー>市消費生活センター、産業振興課、環境保全課、教育総務課 <賛同団体賛同個人>◎せっけん使用推進の活動への企画と参加					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	環境教育、消費者教育と教育の現場で子どもたちと共に展開していきたいです。きれいな水と生命を守るためのせっけん使用推進活動を生活の中に実践していただけるよう働きかけを続けていきたいと思ひます。					
実施主体	藤沢市せっけん推進協議会					(連絡先) 0466-81-3179

事業名	石けんを通じた環境や生命に優しいライフスタイル事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
2-6-49-13-46-2	地域分権区分					
事業内容	石けんを通して環境や生命に優しいライフスタイルのあり方を地域に広めます。 ①企画事業(学習会などの開催・講座や学習会の講師派遣、資料などの作成など) ②啓蒙事業(情報発信・・・年10回の通信発行、資料、用具の貸し出し、地域イベントへの参加など) ③販売事業(石鹼類の販売、合成界面活性剤不使用の化粧品販売)					
活動指標						
目標値	現状値	—	3年後目標値	—	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	会員、個人35名。団体、3団体。藤沢市せっけん推進協議会の正会員として活動に参加しています。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	[2011年]講座やイベントを通して合成洗剤の危険性を伝えて、石鹼の安全性や石鹼を使う楽しさを知ってもらいます。特に学校教育への浸透をはかります。[2013年]上記の活動をより広めます。					
実施主体	石けんグループ「しゃぼん湘南」					(連絡先) 0466-61-2411

事業名	資源の有効活用と青少年の科学思想の育成の事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
2-6-49-13-48-1	地域分権区分					
事業内容	中古パソコンを解体してその内部部品をパネルに貼りつけて教材にし、湘南の小・中学校全校に寄贈します。また、パソコンを分解したときに出るレアメタルを回収し、資源の有効利用を図ります。活動日を毎週の火曜日と木曜日にし、カットパネルの作成、PCの修理・組み立て等を行います。また、その他の活動として、市主催のイベントには参加しており、事業の宣伝やレッツ藤沢の講習会にカットパネルを提供して教材としての活用も進めております。					
活動指標						
目標値	現状値		3年後目標値		6年後目標値	
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	コネット湘南の作業場は(株)山武の一部をお借りしており、中古PCは市民及び各団体及び(株)山武から提供して頂いております。また、一般のボランティア及び湘南工科大学の学生のボランティアの協力してもらいながら、コネット湘南の会員が中心に活動しています。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	PCを廃棄焼却しないため二酸化炭素を削減し温暖化抑制に貢献し、レアメタルの回収を図ります。また、全国の小・中学校へのカットパネルの寄贈により、学生に対し科学思想、発明アイデアの啓蒙を促進します。					
実施主体	NPO法人 コネット湘南					(連絡先) 0466-25-0050

事業名	ゴミ処理の現状調査とデータ収集による結果の啓蒙活動事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
2-6-49-13-48-2	地域分権区分					
事業内容	産業から家庭にいたるまで、ゴミのリサイクル化方法の計画と実施及び、各年齢層別のゴミ排出現状と削減への提案を行います。また、路上禁煙、路上へのポイ捨て防止など身近なマナーの徹底と住み良い都市づくりへの監視と啓蒙活動を実施します。					
活動指標						
目標値	現状値	—	3年後目標値	—	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市民のボランティアや自治体との連携による協働作業グループづくりと監視活動の実施をします。また、シルバー人材センターのメンバーや警察官OBグループとの協働による監視の徹底し、海外の二の種のパトロールや監視活動グループとの交流意見交換会(定期開催)を開催します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	3年後の目標値を状況分析から設定し、その目標をクリアするための具体策を企画計画実施、活動の効果をレビューしつつ、修正したら次年度への計画へ反映させてゆきます。また、どの程度の数値が上がれば効果あったとするかの評価基準を設定していきます。					
実施主体	藤沢エコパートナーOB会(ごみ部会)			(連絡先)		

事業名	コンポストの普及事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
2-6-49-14-51-1	地域分権区分					
事業内容	庭のある家庭でコンポストを利用してもらいます。					
活動指標						
目標値	現状値	—	3年後目標値	—	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市の職員も庭のある方は利用して欠点を研究してもらいます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	コンポストの欠点を研究して、各場所で指導をし、利用人口の拡大と二酸化炭素削減資源ゴミとして肥料に循環利用を促進させます。					
実施主体				(連絡先)		

事業名	セーリング体験ツアー事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
3-7-61-19-67-1	地域分権区分					
事業内容	市内宿泊とセーリングをセットにしたツアーを実施します。					
活動指標						
目標値	現状値	—	3年後目標値	—	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市観光協会(宿泊施設)と連携しています。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	「多様な地域資源を活かした、観光立市のまちづくり」に寄与します。					
実施主体	NPO湘南港マリンセンター					(連絡先) 0466-35-8576

事業名	湘南映像祭事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
3-9-81-24-80-1	地域分権区分					
事業内容	6年前から毎年開催してきた青少年の映像を主体にした映像祭です。学校や地域市民によってつくられた映像をコンテスト形式で集め上映する映像祭です。審査委員には、大学の映像系の先生やプロの映像関係者をお願いし、客観的映像ではなく、主体的な映像、制作者の視点や想いが読み取れる作品を表彰する映像祭です。今年度は、資金不足と映像祭の意味や意義を再考しようとして休止をいたしますが、企画を練り直して、地域の資源や人を映し出す作品の市民映像祭を近年に開催いたします。活動のネットワークから市内の連携する小中学校や高校大学の作品や、F-DOGA(藤沢市動画サイト)に発表した作品を中心に開催予定です。					
活動指標						
目標値	現状値	—	3年後目標値	—	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	湘南台中学校:連携による作品提供, 清流・藤沢総合・藤沢工科・日大藤沢高校等:作品参加 湘南地域大学:ボランティアスタッフ, 市内企業:賞品提供があげられます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	湘南映像祭の内容をさらに地域密着型にして、市内の商店街や市民団体と連携して開催します。その後、藤沢独自のメディア教育プログラムによって、市内25校の小中学校から映像作品が提出され、行政、商店街と中学校が協働した映像作品を上映します。					
実施主体	湘南映像祭					(連絡先) 0466-62-2288

事業名	いけ花交流事業(財団法人小原流湘南支部)					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
3-9-81-24-80-2	地域分権区分					
事業内容	いけ花を通じて自然との共生, 思いやりの心を持ち, 共通の趣味を通じて人の輪の大切さを感じとりながら豊かな人間性を育み地域文化の向上に寄与します。					
活動指標						
目標値	現状値	—	3年後目標値	—	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	花屋さんの協力を得ながら月1回の研究会, 年1回の花展を開催します。そのため, 会員全員の連携, 協同作業となります。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	3年後に創立40周年を迎えます。地域を意識した大きな「花展」にしたいと考えております。					
実施主体	財団法人小原流湘南支部					(連絡先) 0466-25-4782

事業名	邦楽演奏会実施事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
3-9-81-24-80-3	地域分権区分					
事業内容	藤沢市邦楽協会演奏会(H23年9月)開催, 藤沢市伝統芸能発表会(12月)に参画, 藤沢市文化団体連合会に邦楽部門として参画など, 様々な演奏会を開催・参画しています。					
活動指標						
目標値	現状値	—	3年後目標値	—	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	同上の事業に教育委員会, 藤沢市みらい創造財団の共催, ご後援を頂いております。(藤沢市文化団体連合会)					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	藤沢市邦楽協会創立50周年を迎えるため, 50周年記念事業として成功させたいです。(2年後)邦楽人口を増大させ, ジャンルを拡充させます。					
実施主体	藤沢市邦楽協会					(連絡先) 0466-23-7163

事業名	藤沢市の地名調査事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
3-9-81-24-80-4	地域分権区分					
事業内容	<p>藤沢市内の地名を通じて、藤沢の歴史、地理、民俗、考古を調べ、後世に伝え、ふるさと意識を啓発するとともに、地域文化の創造に資することを目的とし、会員制をとりますが、地名探訪・講演会・映画会等は非会員の参加を広く呼び掛けて成果をあげています。また、講演会(市委託事業年2回)、会員研究発表会1回、地名探訪年3回、映画会年1回、会員向けに、地誌輪読会月1回、「藤沢の地名」を読み訪ねる会月1回、古文書解説会月1回、特別企画(市外探訪)年2回、ホームページも開設などを主に行っております。</p>					
活動指標						
目標値	現状値	—	3年後目標値	—	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	藤沢市教育委員会の委託事業として、年2回講演会を開催し、広く非会員にも公開しています。また、同じく市教育委員会の後援を得て、地域探訪・会員研究発表会・映画会を非会員の参加も得て積極的に実施しております。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	藤沢地区に関する歴史、史跡、民俗等の文化遺産を認識し、後世に引き継ぐことの意義を多くの人々に伝えるために、会員(現在約200名)の増強、公開事業に対する非会員の参加者増加を図り、認識対象を市域に関係ある近隣地域迄広げ、より広い意味で藤沢の認識の充実を図ります。					
実施主体	藤沢地名の会					(連絡先) 0466-22-4567

第3章 アイデア提案事業



1 アイデア提案事業とは

藤沢市新総合計画は、「ふじさわ未来課題」をより良い状態にするための改善の活動に取り組むことで、将来像の実現に向けて前進していくことを基本としています。

アイデア提案事業も、他のまちづくり実施事業と同様に、「戦略目標」「政策」に結びつき、「ふじさわ未来課題」を改善することを前提としています。

ただし、アイデア提案事業は、担い手間の調整や活動のための資源が不足していたり、更なるアイデアの発展を求めていたりして、できることとめざす目標の間にまだ隔たりのあるという状況です。

活動は、まずそれぞれができることに取り組むことから始まります。そして、互いに手を携えたり、お互いの強みを足しあったり、また弱みを補いあったりしながら、より大きな活動になり、更に多くの人々の協力が得られるようになります。

また、それらの活動によって、新しいコミュニティの形成や仲間づくりが進むことを願っています。

アイデア提案事業は、そうした活動のアイデア、ヒントを「これからの総合計画事業候補」としてこの実施計画に掲載し、多くの皆さんに見ていただきながら、参加や協働、連携を求めていくものです。

2 アイデア提案事業の進め方

アイデア提案事業は、地域経営戦略100人委員会の委員の皆さんをはじめ、市民の方から寄せられた活動のアイデア、ヒント、プレゼンテーションです。

紙面の都合により、ご提案いただいた内容の一部のご紹介となりますが、「協働して事業を実施したい」「連携して活動したい」「一度話しを聞いてみたい」ときは、是非提案者又は市にご連絡ください。

表の見方（例）

事業名	食によるシティプロモーション「藤沢炒麺」サポーター事業		① ② ③ ④ ⑤
分野	めざす方向性	(7)「藤沢づくり」を支える都市構造の再構築と地域経済の活力再生	
まちづくり	未来課題	62. 産業の活力を高め、地域が元気になること	
事業内容	<p>「藤沢炒麺」は、藤沢産の小麦で打った麺と地場産の具を中心とした地産地消の炒めそば、藤沢スローフードです。地域でのお祭りやイベントでの出店を続けており、少しずつ知っていただけるようになったと感じています。</p> <p>更に多くの市民の皆さんや藤沢に遊びに、仕事に、また通りすがりの皆さんに藤沢の良さを知っていただく一品として提供いただける店舗様や普及にご協力いただける市民の皆様をサポーターとして募集しています。</p> <p>(ご連絡はeメールでお願いします)meet@chiikimiryoku.jp</p>		
役割期待	協賛いただける店舗様におかれましては、藤沢炒麺メニューの販売をお願いいたします。当方としても店舗の宣伝等のサポートをさせていただきます(一部有償でお願いいたします)。また、市民の皆様には、藤沢炒麺の宣伝、レシピの開発等をお願いしたいと考えております。		
事業の成果	「ひとりでも多くの方が、藤沢を食し、藤沢を感じ、藤沢を愛する」ことを目標にしています。観光や産業も目標ではありますが、地域や藤沢に興味をもっていただけることを目指しています。		
実施主体	NPO法人地域魅力	(連絡先) 事業内容に記載	

- ① 事業名と総合計画上の区分（藤沢づくりのめざす方向性・ふじさわ未来課題）を示します。
- ② 事業の内容について示します。
- ③ 協働いただきたい皆さんに期待する役割の内容を示します。
- ④ 事業の成果として期待される内容を示します。
- ⑤ 実施主体と連絡先を示します。

事業名		地域活動活性化事業(湘南台地区)	
分野	めざす方向性	(1) 地域自律型の「藤沢づくり」を育むまち	
まちづくり	未来課題	5. 地域で協働して、暮らしやすいまちづくり活動が行われていること	
事業内容	地域住民の地域活動への意識の高揚と協調の精神、そして、何にも増して、団結しての実行力が重要です。既存の公共の場(公民館、集会所など)の更なる有効利用とコミュニティルームの設置や増設を行います。		
	役割期待	日頃の活動が順調にいくためには、まず経営会議のメンバーが中心になって企業、学校、諸団体などから実動部隊を編成します。それらの方々が活動しやすくするために情報交換の場、作業の場としてのコミュニティルームを増設します。	
事業の成果	人材の確保と育成、そして、地元自治連6団体等の組織の再構築を行った結果、地域住民自ら、暮らしの中から湧き出たイベントを発信したいです。		
実施主体	(連絡先)		

事業名		地域対応公共施設のオープン化事業	
分野	めざす方向性	(1) 地域自律型の「藤沢づくり」を育むまち	
まちづくり	未来課題	7. お互いがマナーを守り、助け合いの心で過ごせるまちであること	
事業内容	地域対応公共施設のオープン化、管理統合化による利便性向上(利用ルールの見直しを含む)を行います。 1.施設を「管理」「効率化」の行政視点から、「利便性」「有効利用」の市民視点へ変換します。 2.「指定管理者」へも「防災・管理」に加え、全ての公共施設は市民の利便性向上を位置づけます。		
	役割期待	行政が管理及び有効活用、市民の利便性の面から規制緩和をします。公民館、市民の家、自治会会館は各地区内市内でも共有化します。管理は、指定管理者に限らず、地区内のボランティアを活用します。	
事業の成果	オープンにするため、ボランティアなどが協力して真の地域施設として、「集い・交流」が活発になります。		
実施主体	(連絡先)		

事業名		町内(自治)会館、補助金制度の見直し事業	
分野	めざす方向性	(1) 地域自律型の「藤沢づくり」を育むまち	
まちづくり	未来課題	7. お互いがマナーを守り、助け合いの心で過ごせるまちであること	
事業内容	現在自治会約500、会館保有約半数250、MAX1200万円の補助があります。 1.今後も現在の制度が継続出来ますか、又はもっと財政的に優先すべき補助があるのではと考えます。 2.マネジメント白書では取り上げていないが、現在各自治会館の利用率は又はその自治会の利用では、資金(補助金)の有効活用面で見直しが必要なのは、と考えます。		
	役割期待	行政、自治会、町内会(制度の見直し、箱モノは既存のものを有効活用など。)	
事業の成果	最低限の補助に絞り、既存の公共施設と運用、利用をして、補助金が50%以下になることを目指します。		
実施主体	(連絡先)		

事業名		ボランティアセンター設置事業(遠藤地区)	
分野	めざす方向性	(1) 地域自律型の「藤沢づくり」を育むまち	
まちづくり	未来課題	7. お互いがマナーを守り、助け合いの心で過ごせるまちであること	
事業内容	幼児の見守り、高齢者の話し相手、日常生活の手助けを行います。遠藤地区には、現在拠点となる事務所がなく、活動ができない、各福祉団体がバラバラで活動している、また、他団体の状況がわからないなど問題があり、そのため、隙間だらけの活動になっていると思われます。		
	役割期待	各団体の協力を依頼し、支援者を多くします。(社協、民児協、自治会、老人会など)シェークハンズ遠藤が主体になります。	
事業の成果	拠点がいつも高齢者に利用していただいているようにしたいです。		
実施主体	(連絡先)		

事業名		「新しい公共」へ新しいパブリック・サーバント像事業	
分野	めざす方向性	(1) 地域自律型の「藤沢づくり」を育むまち	
まちづくり	未来課題	7. お互いがマナーを守り、助け合いの心で過ごせるまちであること	
事業内容	1.「目標、背景、方向性」にあるとおり、「変化に対応」「新しいつながり・助け合い」には、新たな視点や手法の転換や発想が必要なのは言うまでもありません。 2.市長は既に変化に対応しつつあるが、行政には「規則、縦割、立場」が残っており、これが改革を阻止して壁となっています。		
	役割期待	行政内の規則、規制の棚卸を行い、改善します。市民からの改善要望を収集し、改善します。	
事業の成果	市民力と行政力が更に増して、総合計画の推進が大きく進展します。市民からの行政の信頼度が大きく向上、職員の活性化が進みます。		
実施主体	(連絡先)		

事業名		自転車協議会の設立事業	
分野	めざす方向性	(1) 地域自律型の「藤沢づくり」を育むまち	
まちづくり	未来課題	7. お互いがマナーを守り、助け合いの心で過ごせるまちであること	
事業内容	自転車利用全般について、方向性の整備とロードマップを作成し、安全安心な自転車利用計画の策定をします。		
	役割期待	県、市、警察、教育機関、自転車業組合などそれぞれの期間が共同します。	
事業の成果			
実施主体	(連絡先)		

事業名	子どもたちへの環境教育の推進事業(湘南台地区)	
分野	めざす方向性	(2) 明日の藤沢を担う「藤沢の子どもたち」を育む環境
子育て・教育	未来課題	16. 子どもたちが身近な生活の中で自然を感じていただけること
事業内容	藤沢北部遊水地[今田・下土棚]の有効活用を行います。遊水地公団の事業は県の直轄事業であるが地元としてその運用面で積極的に協力・参加したいです。住民だけでなく、他地区の皆さんも参加できる広域の広場として公団の利用が考えられます。子どもも老人クラブの皆さんも大いに利用したいです。自然環境の学習の場としても活用したいです。	
	役割期待	プランの中、いくつかのテーマが考えられます。経営会議のメンバーを中心に地域住民がどのように利用でき、且つ、学主できるかプランをつくります。そして、それぞれに伴う人材の確保を行います。
事業の成果	遊水地は完了していないが、区部の計画についてはより具体的に検討がなされています。	
実施主体	(連絡先)	

事業名	学校教育への支援活動事業	
分野	めざす方向性	(2) 明日の藤沢を担う「藤沢の子どもたち」を育む環境
子育て・教育	未来課題	14. 学校・家庭・地域のつながりを育む活動が活発であること
事業内容	学校、PTA、家庭、地域が連携を密にして、子どもたちの学習意欲を高めるために、どんなテーマをどのように展開するか、カリキュラムをつくります。	
	役割期待	地域住民の中から、教材に適した人材の確保が先決になります。
事業の成果	小学校や中学校などで、各々学習展開、評価が行われます。	
実施主体	(連絡先)	

事業名	青少年への公民館開放と居場所作り事業	
分野	めざす方向性	(2) 明日の藤沢を担う「藤沢の子どもたち」を育む環境
子育て・教育	未来課題	14. 学校・家庭・地域のつながりを育む活動が活発であること
事業内容	全市の公民館を青少年に開放し(利用方法の改善)、飲食も出来る場であり、安心して立ち寄れる居場所を作ります。青少年支援(青少年サポーター)を配置し、社会参加を育成します。支援者の養成事業を行います。	
	役割期待	片瀬公民館、片瀬地区青少年育成協力が準備検討会議をしています。片瀬はモデル地区として、全市に広めたいです。
事業の成果	公民館が一層異世代間のコミュニケーションの場として、利用者が増加し、青少年の社会参加のための活動拠点になります。	
実施主体	片瀬地区青少年育成協会など	(連絡先)

事業名	青少年会館と子どもたちの遊び場事業—プレイパークの設置—	
分野	めざす方向性	(2) 明日の藤沢を担う「藤沢の子どもたち」を育む環境
子育て・教育	未来課題	14. 学校・家庭・地域のつながりを育む活動が活発であること
事業内容	市の拠点となる青少年会館を設置し、その回りに子どもたちの遊び場であるプレイパークを一緒に作ります。人間の成長段階において、遊びながら体験し、智恵をつけて仲間を作り、社会性を身につけていきます。その体験をしないまま大人になり、自立した大人になれない若者が増えてきています。ボール遊びが出来て、火を使うことや木登りが出来て、楽しく外遊びができる青少年の居場所を藤沢の中心部に作りたいと思います。	
役割期待	建築(設計)、運営、管理を市民の代表者と話し合います。完成後、子ども会や青少年団体、ボランティアの人々に運営委員会を作ります。	
事業の成果	青少年が社会参加し、自立していく環境作りに寄与します。	
実施主体	藤沢市子ども会連絡協議会など (連絡先)	

事業名	全市で「おはようあいさつ運動」事業	
分野	めざす方向性	(2) 明日の藤沢を担う「藤沢の子どもたち」を育む環境
子育て・教育	未来課題	14. 学校・家庭・地域のつながりを育む活動が活発であること
事業内容	<p>「全市」で「おはようあいさつ運動」を展開して、明るい元気な街をつくります。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 従来行われている地域毎の活動では、継続性がなく、徹底していません。 2. 基本は挨拶からコミュニケーション、交流が生まれます。 3. 個人と家庭とを重点に、親子・地域・学校・全市で展開します。 4. 大人(親)が率先して、子どもが元気に応えます。大人同士も自分から率先します。 	
役割期待	家庭内、地域内、学校にて、「おはようあいさつ運動」を展開します。	
事業の成果	全市全域で「あいさつ運動」の進展が図られ、街や子どもが明るくなります。家庭内でも、親子間のコミュニケーションが活発になります。あいさつを基点に「藤沢市民憲章」が展開します。	
実施主体	(連絡先)	

事業名	学習ボランティアによる児童活性化支援事業	
分野	めざす方向性	(2) 明日の藤沢を担う「藤沢の子どもたち」を育む環境
子育て・教育	未来課題	
事業内容	塾や家庭教師の代わりにやるのではなく、話をじっくりすることでその子どもが学習のどの段階でどのようにして行き詰まるのを見極めて、そこを乗り越える手伝いをする中で少しずつ自力で前進する子どもにも成長させることが大切であると考えます。	
役割期待	藤沢市民は各方面で、一流の人材が豊富だと思います。この様な人材を発掘する方法を学校や児童、保護者などが安心できるための仕組みを作りたいです。	
事業の成果	この活動を広く市民が知り、協力者が出てきます。学習ボランティアの活動によるノウハウは個人的ではなく、共有する地域が増えていきます。	
実施主体	(連絡先)	

事業名		校庭芝生化推進事業	
分野	めざす方向性	(2) 明日の藤沢を担う「藤沢の子どもたち」を育む環境	
子育て・教育	未来課題		
事業内容	校庭を緑に保つ技術的・経済的な手法はかなり全国各地で実践例があるので事業を立ち上げることに大きな心配はないが、維持管理作業を楽しんで継続してくれる組織をつくれるかがポイントになります。		
役割期待	学校、家庭(PTAや老人会など)、地域の連携が必要になります。全市を視野に入れて動くNPOを作って、経済面等の作戦を練ります。		
事業の成果	子どもの体力、知力、情操面での変化が顕著になります。		
実施主体	(連絡先)		
事業名		サマースクール(子どもの学力と生きる力を地域で支える)事業	
分野	めざす方向性	(2) 明日の藤沢を担う「藤沢の子どもたち」を育む環境	
子育て・教育	未来課題		
事業内容	寄せられた「気づき」の中に、共稼ぎや一人親家庭の増加、収入格差が教育格差に直結している現状を考えると、保護者や学校だけでなく地域の大人が子どもの教育、生活などに、積極的にかかわり、力をあわせて、子どもたちを支える必要があるという声が多くありました。そこで、「夏休み中に3週間のサマースクールを地区センターを利用して開設し、子どもたちの学力を向上させるとともに、生きる力や、自信をつけさせる」という案が出ています。◆子どもの学力にそった学習支援 ◆お弁当作り、など		
役割期待	地域の人の力を結集します。(行政、学校ボランティア、学生、100人委員会の有志、地元の企業、地区センター、子ども会、NPOなど)		
事業の成果	大学、地域の商店、企業、行政、NPOなど様々な人材を集め、子どもの教育と生活を支えられればよいと思います。		
実施主体	(連絡先)		
事業名		防災力強化事業	
分野	めざす方向性	(3) 市民力・地域力による安全で安心して暮らせるまち	
まちづくり	未来課題	18. 災害に対して、市民が不安なく暮らせるまちであること	
事業内容	市全体としては訓練などにより、体制的にも強化されてきたと思うが、地域毎、自治会単位ではばらつきがあり、特に自治会・家庭など末端に行くほど、格差があります。自治会、家庭などの防災レベルを向上することが課題と認識しています。行政、NPO(専門家)による「防災チェックリスト」「評価基準・レベル」を検討、作成します。同様に、家庭、自治会による自己判断診断、評価を決めます。レベル別に改善計画の作成を行います。		
役割期待	行政、NPO、家庭、自治会などで検討します。		
事業の成果	モデル地区で実施し、有効性を確認します。防災意識がレベルアップし、防災力が強化されます。		
実施主体	(連絡先)		

事業名	地域全体の清掃デーの増設定事業	
分野	めざす方向性	(4) 共に生き、共に創る地域社会の創出
環境	未来課題	24. 挨拶や声かけによる市民同士のコミュニケーションがとれていること
事業内容	自然環境を守ること、市民同士のコミュニケーションを深めることの両方を解決するための集まりを主体にします。自治会によって、清掃範囲の違いなどから、全体に行きあたらない所がでてくるので区割りなどを考えて行います。なるべく全員が集まるのが大切です。	
	役割期待	自治会、老人会、子ども会、社会福祉協議会、小中PTA、社会環境協議会、その他各種団体が担い手となります。
事業の成果	市民同士のコミュニケーションがとれること、きれいな街を実現します。	
実施主体	(連絡先)	

事業名	緑地の保全活動事業	
分野	めざす方向性	(5) 豊かな地域資源の次世代への継承・発展
環境	未来課題	37. 市民、地域、行政が協力し、快適な生活が実現していること
事業内容	市有・私有緑地の保全作業を行います。市有の緑地20ヶ所の保全を行います。地権者からの緑地保全作業依頼の申請を待ちます。私有緑地に関して、保全活動の取り組み体制確立と地権者へのアプローチを実施します。	
	役割期待	①13の市民センター、公民館②地権者③NPO法人FGS(藤沢グリーンスタッフの会)が、協定を結び、活動、打ち合わせを実施します。
事業の成果	健康な緑地、生物多様化のできる緑地を実現します。	
実施主体	NPO法人藤沢グリーンスタッフの会 (連絡先)	

事業名	公園樹木の剪定、整備、清掃事業	
分野	めざす方向性	(5) 豊かな地域資源の次世代への継承・発展
環境	未来課題	37. 市民、地域、行政が協力し、快適な生活が実現していること
事業内容	1.公園の清掃、除草 2.公園樹木の剪定、間伐を行います。公園愛護会による清掃、美化ネットによる草花の植栽、市発注の造園業者による剪定を行います。	
	役割期待	公園愛護会、フジクラブ、美化ネット、藤沢グリーンスタッフの会(FGS)、町内会、企業、学校などが担い手となります。
事業の成果	多くの公園が明るく、楽しめる公園になっていること、公園の花が良く咲くこと、公園樹木が健全で病虫害が少ないことがあげられます。	
実施主体	(連絡先)	

事業名	街路の清掃、樹木の剪定、整備	
分野	めざす方向性	(5) 豊かな地域資源の次世代への継承・発展
環境	未来課題	37. 市民、地域、行政が協力し、快適な生活が実現していること
事業内容	町内会や企業、学校など市内すべての道路の1.街路の清掃、除草 2.街路樹木の剪定を行います。街路樹周りはゴミも多く、雑草やササ、実生の木が伸びて、通行の視界を妨げ、自転車や自動車の通行を支障しています。住民、企業などの中には自分の家の前等は自主的にやっている人も多いです。市が業者に手入れをさせているが剪定はともかく雑草の伸びは早く年1回程度では追いつきません。	
役割期待	町内会や自治会、ボランティア、美化ネット、フラコム、沿道の企業(CSR)など、学校、くらしまち地域経営会議、造園業者の組合など、緑保全団体が担い手となります。まちづくりみどり推進課が企画、連絡、調整を行う。	
事業の成果	きれいで通行しやすい道路になっています。	
実施主体	(連絡先)	

事業名	河川・海岸の定点観測による水質観測と回収ごみ量把握事業	
分野	めざす方向性	(5) 豊かな地域資源の次世代への継承・発展
環境	未来課題	37. 市民、地域、行政が協力し、快適な生活が実現していること
事業内容	水質やごみ捨ての改善には地域住民や事業者の意識向上が必要です。(地域ごとの数値を知り、改善目標や競争意識を高めます。)	
役割期待	定期的な定量把握と公表を行政が行います。地域間比較、改善の方向を地域経営会議で検討します。検討結果を各自治会、ボランティア団体に報告し、NPO、ボランティア、自治会は改善活動を行います。	
事業の成果	河川、海岸のごみが減り、水質が向上することを目指します。	
実施主体	(連絡先)	

事業名	市全体と地域のアイデンティティに基づく景観と町づくり事業	
分野	めざす方向性	(5) 豊かな地域資源の次世代への継承・発展
まちづくり	未来課題	37. 市民、地域、行政が協力し、快適な生活が実現していること
事業内容	里山・海岸などの自然、社寺や旧街道など歴史・文化遺産が都市化・商業主義によって失われつつあります。地域アイデンティティの基礎となるこれらの遺産を将来にどう継承し発展させるかを考えます。	
役割期待	行政と都市工学などのプロによる藤沢市の現状把握とポテンシャルの検討を行います。地域のアイデンティティを住民と共有化します。条例や住民協定、税制などの整備を行います。	
事業の成果	藤沢市の地域アイデンティティを再確認し、将来のあるべき姿が明確になります。	
実施主体	(連絡先)	

事業名		宅地緑化維持・保全の定着事業	
分野	めざす方向性	(5) 豊かな地域資源の次世代への継承・発展	
環境	未来課題	37. 市民、地域、行政が協力し、快適な生活が実現していること	
事業内容	<p>・好環境とされる住宅地が相続等により細分化され、樹木が失われると共に小面積の住宅から狭い道路にはみ出した枝が交通の障害をもたらす事象が散見されます。</p> <p>・自動車の増加・大型化に伴い路地との交差点など見通しが悪くカーブが曲がりにくい箇所があります。宅地の極端な細分化と植栽の面積確保のための住民協定や条例化を環境行政と住民で検討、実現します。宅地の植栽保全について住民への指導、場合によっては強制執行を行います。</p>		
役割期待	行政、住民など役割を担います。		
事業の成果	道路を有効にかつ安全に利用する保全措置が取られます。		
実施主体	(連絡先)		

事業名		官民協働の協議会設立による環境保全事業	
分野	めざす方向性	(5) 豊かな地域資源の次世代への継承・発展	
環境	未来課題	37. 市民、地域、行政が協力し、快適な生活が実現していること	
事業内容	バラバラなボランティア団体、市民、行政、学校などの活動を市が介在してまとめ、更なる力で藤沢の環境保全を進めます。		
役割期待	①河川②海と江の島③谷戸④景観の4分野での関係団体が市の介在で協議会を設置し、統一した環境保全活動を行います。		
事業の成果	環境保全活動を推進します。		
実施主体	(連絡先)		

事業名		かわせみ環境実施事業	
分野	めざす方向性	(5) 豊かな地域資源の次世代への継承・発展	
環境	未来課題	37. 市民、地域、行政が協力し、快適な生活が実現していること	
事業内容	<p>藤沢の自然環境保全のための以下事業を実施します。</p> <p>①子どもが遊べる川の復活 ②ゴミを減らす運動の実施 ③緑道の実現 ④水質の向上 ⑤緑の保全 ⑥生物の共生 ⑦体験学習の実施 ⑧官民合同の協議会の設立</p> <p>⑨他の自治体との協働 ⑩市政の基本 ⑪自然環境に対する市民意識の向上</p>		
役割期待	行政をはじめ、市内各種団体や周辺自治体を巻き込んで実現します。		
事業の成果	固有の藤沢らしさを発見し、こんなところに住んでみたいと思うまちをつくります。		
実施主体	(連絡先)		

事業名	里山、田園、地域資源の顕彰と管理事業	
分野	めざす方向性	(5) 豊かな地域資源の次世代への継承・発展
環境	未来課題	37. 市民、地域、行政が協力し、快適な生活が実現していること
事業内容	緑の自然環境、歴史遺産ほか藤沢市独自の快適生活を生み出す資源の再認識と継続的管理基準の見直しを行います。	
	役割期待	既存の市当局の管理の成果と課題を、公・民で協議し、今後の目標対策を立案し、実行する委員会を発足します。
事業の成果	快適生活を呼ぶ緑のあり方を合意し、協力作業で展開していきます。	
実施主体	(連絡先)	

事業名	建築基準の改訂により藤沢らしい美観と愛着を生む街づくり事業	
分野	めざす方向性	(5) 豊かな地域資源の次世代への継承・発展
まちづくり	未来課題	37. 市民、地域、行政が協力し、快適な生活が実現していること
事業内容	1) 建築基準を改訂する必要性の説得を13地区毎に丹念に行います。(気づきではケバケバ看板・広告・過密化・騒音・ゴミなど) 2) 規制強化との誤認を排斥する努力を行います。 3) 美観・愛着が目標であり、建物・掲示標識・街路に備わる樹木のあり方他も含みます。	
	役割期待	市民感覚を第一に美的活動の民間団体と商工会議所を含めた委員会、13地区センター主催の地区ごと評議会、100人委員会、領域担当のような委員会があげられます。
事業の成果	公民業のベクトルが一致します。建築、街づくり条例が審議されます。	
実施主体	(連絡先)	

事業名	湘南海岸の海浜植物の再生・保全事業－砂草の里親プロジェクト事業	
分野	めざす方向性	(5) 豊かな地域資源の次世代への継承・発展
まちづくり	未来課題	37. 市民、地域、行政が協力し、快適な生活が実現していること
事業内容	藤沢市と藤沢市民財産である湘南海岸のみどりは、様々な要因で減少しています。海浜植物(砂草)の幼苗を、市民が自宅・学校・職場等で育苗してもらい、皆で育てた苗を海岸に植栽します。(ふるさとに戻します)。	
	役割期待	藤沢のみどり課を含む関係諸課、市民、NPO法人ゆい、民間企業、大学など、あげられます。
事業の成果	植栽する植物種を増やししながら、「砂草の里親」の制度化を検証し、次世代へ、湘南海岸のみどりの環境を復元し保全する道筋が描かれます。	
実施主体	特定非営利法人 ゆい	(連絡先)

事業名	CO2を出さない自転車に規則を守って楽しく乗ろう事業	
分野	めざす方向性	(6) 地球温暖化防止など未来の地球環境への投資
環境	未来課題	49. 人々の環境への意識が高く、快適なまちであること
事業内容	子どもには学校で、大人には人が集まる機会に自転車安全教室を実施します。自転車は手軽で便利な乗り物で、環境的にも良いが一歩間違えると加害者にも被害者にもなる可能性があるという意識を植え付けます。	
役割期待	教育現場従事者、警察、民間交通指導員、自治会・町内会、行政があげられます。	
事業の成果	子どもが親や祖父母に正しい自転車の乗り方やマナーを家庭で教えることができます。また、外で知らない人にも注意できます。自転車による事故が激減します。	
実施主体	(連絡先)	

事業名	公共交通機関の利用拡大による江ノ島への自家用車乗り入れ禁止事業	
分野	めざす方向性	(6) 地球温暖化防止など未来の地球環境への投資
環境	未来課題	49. 人々の環境への意識が高く、快適なまちであること
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 江ノ島にアクセスする小田急・江の電・湘南モノレールの江ノ島内への延伸の可能性を検討します。(技術面・採算性など) 134号線周辺駐車場のキャパシティを確保します。(駐車場料金の引き下げ) 鎌倉市との政策協定を結びます。 電動バスの実用化を検討します。 	
役割期待	行政、交通事業者などが連携します。	
事業の成果	江ノ島の周辺道路の渋滞の解消や谷戸や周辺住宅地の環境悪化を改善します。	
実施主体	(連絡先)	

事業名	湘南海岸における風力発電の検討事業	
分野	めざす方向性	(6) 地球温暖化防止など未来の地球環境への投資
環境	未来課題	
事業内容	<p>企業や個人の太陽光発電は広く普及しはじめているが、風力発電については未知です。藤沢市、茅ヶ崎市など海岸線の防風・防砂林地帯を利用した風力発電の可能性を検討します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 発電可能な風力の状況・設置スペースと設置数の資産 景観や騒音などの環境アセスメント・投資額と発電コストと発電量の経済性検討 	
役割期待	行政を中心に各専門分野の有識者が各地の風力発電の実態を調査します。	
事業の成果		
実施主体	(連絡先)	

事業名		省エネ指導員事業	
分野	めざす方向性	(6) 地球温暖化防止など未来の地球環境への投資	
環境	未来課題	49. 人々の環境への意識が高く、快適なまちであること	
事業内容	省エネ指導員を置いて各家庭小規模事業所の相談・指導を行います。各家庭や小規模事業所が前向きに指導員と接するかどうかのポイントで、家庭・指導員両方の目線が合うことが求められます。(云うことは簡単ですが、実行に困難を伴います。)		
役割期待	行政がリード役でシナリオを描いて、人材発掘、養成を行う必要があります。		
事業の成果	指導員同士の交流で、更に若い世代にも伝わり、市民の輪が広がっていきます。		
実施主体	(連絡先)		
事業名		木製容器の利用促進事業	
分野	めざす方向性	(6) 地球温暖化防止など未来の地球環境への投資	
環境	未来課題	49. 人々の環境への意識が高く、快適なまちであること	
事業内容	プラスチック容器の大量利用による海洋汚染が進行し、環境ホルモンなど化学物質による生物へのダメージが拡大しています。これを阻止することを目的に、3～4年で成木となるファルカタを用いた弁当容器など食品容器の利用を拡大する事業を行います。同時に材料となるファルカタの植林事業をインドネシアにおいて積極的に実施し、森林を育て、地球環境を保全します。		
役割期待	木製容器の利用に関する企画立案を行い、藤沢市の種類の産業でその利用を促進します。		
事業の成果	化学物質による地球環境汚染の防止、プラスチックによる海洋汚染の防止につながります。国際分業による森林保全の取り組みをベースとした環境教育を展開します。		
実施主体	一般社団法人アジア環境保全教育機構 (連絡先)		

事業名 ふじさわコミュニティタウンカフェ事業		
分野	めざす方向性	(7)「藤沢づくり」を支える都市構造の再構築と地域経済の活力再生
まちづくり	未来課題	63. 地域の人材が働ける機会を創造すること
事業内容	ふじさわコミュニティタウンカフェの設置運営を行います。 ・若者就業施設(就職困難者) ・市民カルチャー発信基地 ・多世代、多文化コミュニティカフェ	
	役割期待	藤沢市内のまちの活性化を目指す組織の連合体をつくります。(NPO、商店会、大家さん、藤沢市、企業、市民など)
事業の成果	新規雇用の創出、市民の巻き込みによるまちの活性化に寄与します。	
実施主体	藤沢市市民活動推進連絡会	(連絡先) 0466-27-4057
事業名 湘南工科大学を活用した職業訓練事業		
分野	めざす方向性	(7)「藤沢づくり」を支える都市構造の再構築と地域経済の活力再生
まちづくり	未来課題	63. 地域の人材が働ける機会を創造すること
事業内容	官・学・民は将来日本の在り方を念頭に広い視野(全国的、グローバル)で検討した上で雇用政策の立案実行を図るべきです。しかし、国県の職業訓練の実施案は、過去の実績からも藤沢市民にとって必ずしも最適ではありません。そこで、1.失業率の高い若年層と定年前後の高年層を対象に、技術講座を開催します。2.講座施設として、教育環境の整った湘南工科大学を活用します。	
	役割期待	藤沢市、湘南工科大学、市民団体があげられます。
事業の成果	高齢者、若年層の失業率が低下します。技術集団による起業化が見込まれます。工科大学の活性化によって技術立国日本の強化に貢献します。	
実施主体	ふじさわ団塊塾塾長 伊勢哲郎	(連絡先) 0466-26-3467
事業名 食によるシティプロモーション「藤沢炒麵」サポーター事業		
分野	めざす方向性	(7)「藤沢づくり」を支える都市構造の再構築と地域経済の活力再生
まちづくり	未来課題	62. 産業の活力を高め、地域が元気になること
事業内容	「藤沢炒麵」は、藤沢産の小麦で打った麺と地場産の具を中心にした地産地消の炒めそば、藤沢スローフードです。地域でのお祭りやイベントでの出店を続けており、少しずつ知っていただけるようになったと感じています。更に多くの市民の皆さんや藤沢に遊びに、仕事に、また通りすがりの皆さんに藤沢の良さを知っていただく一品として提供いただける店舗様や普及にご協力いただける市民の皆様をサポーターとして募集しています。	
	役割期待	協賛いただける店舗様におかれましては、藤沢炒麵メニューの販売をお願いいたします。当方としても店舗の宣伝等のサポートをさせていただきます(一部有償でお願いいたします)。また、市民の皆様には、藤沢炒麵の宣伝、レシピの開発等をお願いしたいと考えております。
事業の成果	「ひとりでも多くの方が、藤沢を食し、藤沢を感じ、藤沢を愛する」ことを目標にしています。観光や産業も目標ではありますが、地域や藤沢に興味をもっていただけることを目指しています。	
実施主体	NPO法人地域魅力	(連絡先) meet@chiikimi

事業名 里山保全と放棄水田畑の整備事業		
分野	めざす方向性	(7)「藤沢づくり」を支える都市構造の再構築と地域経済の活力再生
まちづくり	未来課題	62. 産業の活力を高め、地域が元気になること
事業内容	民間の放棄水田畑、放棄山林、竹林を市や農協が地主の中に入ってボランティア組織によって復活させます。荒れた田畑には稲や野菜を作り、道路に面したところにはコスモスや、彼岸花、レンゲなどの草花を植え、観光資源とします。市民センターごとにまちおこしの特産品(藤楡ブドウなど)を決めて栽培などをし、商品化し、販売、観光資源化します。また学校教育の一環として田植え、稲刈り、自然観察など子どもたちにも参加させます。作物は学校給食や、福祉施設などにも提供します。	
	役割期待	シルバーボランティア、みどりの保全団体、市(農政、まちづくりみどり推進課、市民センター、公民館)、農協、企業、学校など、あげられます。
事業の成果	農業の担い手の高齢化や後継者不足を解消します。里山の保全に寄与します。	
実施主体	(連絡先)	

事業名 成田エクスプレスの辻堂駅からの発着化事業		
分野	めざす方向性	(7)「藤沢づくり」を支える都市構造の再構築と地域経済の活力再生
まちづくり	未来課題	62. 産業の活力を高め、地域が元気になること
事業内容	現在の大船駅からの発着を湘南地域からの発着として(湘南C-Xのある)辻堂駅からの発着を一部でも実現していきます。湘南地方から世界へ出ていく、あるいは、国際化というモチベーションを是非とも高めたいと思います。	
	役割期待	市民の要望や行政の情熱が効果的です。
事業の成果	湘南地方から世界へ出ていく、あるいは、国際化をより実現化するシンボルとなります。湘南C-Xを単なる商業モールで陳腐化させません。	
実施主体	植木貞夫	(連絡先) 0466-33-2331

事業名 湘南C-X関連(観光)事業		
分野	めざす方向性	(7)「藤沢づくり」を支える都市構造の再構築と地域経済の活力再生
まちづくり	未来課題	61. 観光により地域が元気になること
事業内容	来日している外国人に対し、健康チェックサービスなどを提供する、駅名を「辻堂」から「湘南辻堂」に変更するなど、観光資源として、ランクをあげます。マスメディアを多用・活用します。	
	役割期待	
事業の成果		
実施主体	(連絡先)	

事業名			湘南C-X関連(交通)事業		
分野			めざす方向性	(7)「藤沢づくり」を支える都市構造の再構築と地域経済の活力再生	
まちづくり			未来課題	62. 産業の活力を高め、地域が元気になること	
事業内容			辻堂駅周辺の商店街、歩道の整理、南口バスルートを再検討します。また、踏切を立体交差交通により改良します。安心安全な道路づくりを行います。さらに、湘南C-X内の駐車場設備の確保を行います。バスなど、混雑の解消につながります。		
役割期待					
事業の成果					
実施主体			(連絡先)		

事業名			新産業、新規事業立上、異業種からの参入等に対する各種支援事業		
分野			めざす方向性	(7)「藤沢づくり」を支える都市構造の再構築と地域経済の活力再生	
まちづくり			未来課題	62. 産業の活力を高め、地域が元気になること	
事業内容			新産業、新規事業立上、異業種からの参入等に対する各種支援活動を強化し、規制対応・支援を行います。起業時には各種規制があり、特に新産業の起業時、異業種からの参入には困難が伴うと言われています。そこで各種規制をクリアにするため専門家による支援活動を実施します。このような支援活動があることを全国的にもPRし、起業者を集め藤沢の産業を元気にします。		
役割期待					
事業の成果					
実施主体			(連絡先)		

事業名			観光資源拡充と観光の利便性向上事業		
分野			めざす方向性	(7)「藤沢づくり」を支える都市構造の再構築と地域経済の活力再生	
まちづくり			未来課題	61. 観光により地域が元気になること	
事業内容			「気づき」指摘の①観光充実②文化伝承③史跡が多く活用④外人との交流など 市民の期待実現の為には、 A)知名度は低い全国的にも評価されるべき多くの文化資産の顕彰 B)各史跡スポットを効率よく巡回できる交通手段の開発、を行う必要があります。		
役割期待			史跡標識のリニューアルを教育委員会や青年会議所、観光課などが行います。史跡資産の顕彰と国内外へのPRを博物館準備室などが行います。観光客の利便性向上のための巡回交通手段の開発を交通事業各社が行います。江の島への渡航前に「ビジターセンター」をつくり、歴史文化を解説します。		
事業の成果			市民の愛郷心向上や観光事業観が変化します。国内外の観光客の評価がアップします。		
実施主体			(連絡先)		

事業名	地域の施設を最大限に利用しよう事業	
分野	めざす方向性	(8) 公共資産の維持管理と有効活用
子育て・教育	未来課題	69. 市民が利用する身近な施設が大切にされていること
事業内容	稼働率の低い市民の家を保育場所に変更し、地域の人たちが自由に交流する場所を提供します。 (小(中)学校空教室の利用、その他)各施設を管理している部署が違うので、調整が必要です。お互いが支え合って生活していることを実感させます。子どもを預ける場所がなく、仕事ができない子育て中の親の支援を行います。今後急増する団塊世代の人達の退職後の生きがいの場をつくります。	
役割期待	保育士経験のある退職者、子ども好きな高齢者、様々な知識を持った団塊の世代(高齢というにはほど遠い)人達の力を必要とします。	
事業の成果	全世代の人達が交流できること、異世代の知人が多くなり声を掛け合うあたたかいまちになっていることです。	
実施主体	(連絡先)	
事業名	公民館・市民センターへのレストラン、又は、軽飲食店の開設事業	
分野	めざす方向性	(8) 公共資産の維持管理と有効活用
まちづくり	未来課題	69. 市民が利用する身近な施設が大切にされていること
事業内容	①地域コミュニティの活動拠点であり、必ず来客のある市民センター等に飲食の場を設定し地域力・市民力の補強に役立てます。②障害者・高齢者などに仕事の場を提供します。③利益の一部は新設する有償ボランティアの資金に充当します。	
役割期待	NPO法人など新事業体となります。	
事業の成果	来館、来客した人達の話に上ること、その結果、地域経営が進みます。	
実施主体	(連絡先)	
事業名	小学校低学年クラスへの有志高齢者の入学事業	
分野	めざす方向性	(8) 公共資産の維持管理と有効活用
子育て・教育	未来課題	69. 市民が利用する身近な施設が大切にされていること
事業内容	三世同居家族の激減、核家族化による地域コミュニティの希薄化が問題視されます。この現象のギャップの補完、及び、補強をします。この場合、①高齢者は「学び」だけでなく地域の子を育てる意識を持ち、②学校及び運営者は自校の環境を考慮することを、検討して頂きます。	
役割期待	行政(教育委員会)、NPO法人、または、新事業体が考えられます。	
事業の成果	学校施設が有効に活用されます。	
実施主体	(連絡先)	

事業名		クリエイティブストリート・クリエイティブエリアの創出	
分野	めざす方向性	(9)「藤沢ライフスタイル」と「湘南カルチャー」の創出	
芸術・文化	未来課題	81. 地域の記憶や文化が継承され、発展すること	
事業内容	湘南C-Xから海へ抜けるストリート海浜公園通りのポケットパーク・湘南C-Xの公共用地に国際性・芸術文化の創造的起点としてサインージ掲示板を設置します。(ポケットパーク・公共用地の有効活用)世界へつながるものによる、国際性のモチベーション、ベクトルの構築が大切です。		
役割期待	市民、企業、行政のモチベーションや情熱に期待されます。		
事業の成果	国際性、創造的芸術文化の起爆剤としての起点作りに寄与します。		
実施主体	植木貞夫	(連絡先)	0466-33-2331
事業名		新総合計画に文化施設として総合ミュージアムの設置事業	
分野	めざす方向性	(9)「藤沢ライフスタイル」と「湘南カルチャー」の創出	
芸術・文化	未来課題	81. 地域の記憶や文化が継承され、発展すること	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・芸術文化に関心を持ってもらう内容の発表の場の提供を行います。 ・文化活動をしてる方の発表の場が市民ギャラリーでは内容が限られてしまいます。多くのジャンルの発表ができるようにします。 ・市民が身近に質の高い芸術文化に触れてもらいます。また、学校への出前指導、体験教室を通して、地域で行っている芸術、文化の発展と継承者の育成を行います。 		
役割期待	芸術文化活動を行っている団体への働きかけを行います。		
事業の成果	芸術文化の継承に寄与します。また、新しい文化を発掘することにつながります。		
実施主体	(連絡先)		
事業名		子どもたちが参加できる総合文化祭事業	
分野	めざす方向性	(9)「藤沢ライフスタイル」と「湘南カルチャー」の創出	
芸術・文化	未来課題	81. 地域の記憶や文化が継承され、発展すること	
事業内容	①市内の小学校・中学校・高等学校・(大学)の生徒を対象に技術を競い、賞を獲得することを目標とするコンペ部門と子どもの誰もが参加できる幅広いジャンルを考えた総合文化祭を実施します。②各学校で積極的に専門家を導入し、小さい頃より本物に触れる機会を与えます。③藤沢市の文化団体連合会の参加団体を中心とした各学校の文化活動の手伝いを行います。		
役割期待	市内の小中学校、高校や文化団体連合会など、あげられます。		
事業の成果	文化都市の形成に寄与します。		
実施主体	(連絡先)		

第4章

企業のまちづくり活動

藤沢市新総合計画は、「ふじさわ未来課題」をより良い状態にするための改善の活動に取り組むことで、将来像の実現に向けて前進していくことを基本としています。

企業の皆さんも企業市民として、地域の様々な活動に取り組まれています。

今回は、藤沢市商業振興条例の規定に基づき地域貢献計画を提出されている企業の方にご協力をお願いしました。

今後は、広く企業、店舗の皆さんに呼び掛け、「ふじさわ未来課題」をより良くするまちづくり活動へのご協力をお願いしていきます。

藤沢づくりのめざす方向性	ふじさわ未来課題	地域貢献事業	事業所名
1 地域自律型の「藤沢づくり」を育むまち	5. 地域で協働して、暮らしやすいまちづくり活動が行われていること	市民まつり、旅行等イベントへの協力。	ルミネ藤沢店
		商工会議所との協力体制	
		商店街まちづくり協定への協力。	平井家具 湘南台本店
		地区納涼祭や地元商店街のイベント等への協力。	
		商工会議所への加入。	
		商店街まちづくり協定への協力。	パシオス藤沢店
		地区納涼祭や地元商店街のイベント等への協力。	
		地元商店会及び商工会議所への加入。	
		地元商店街への加入	トレアージュ白旗
		地元商店街が実施するイベント場所の提供	
		地域団体等の活動発表場所の提供	
		今後、地域社会活性化への協力をしてまいります。	スーパーセンタートライアル 藤沢羽鳥店
		地域及び県内商業者のテナントを優先に、入居促進をお願いしていきます。	
		エアコン取り付け工事などの業務委託を中心に地元業者様との連携強化。	コジマNEW藤沢店
		商店街まちづくり協定への協力。	株式会社ダイエー 湘南台店
		地元商店街との共同販売事業の実施。	
		商工会議所への加入。	
		「遊行の盆」、「市民まつり」への参加、協力。	株式会社 小田急百貨店 藤沢店
		南口サーフ事業やイルミネーション事業への協力。	
		地元商店会及び商工会議所への加入。	
		藤沢駅南北街づくり協議会への参画。	
		安全、安心な街づくりへの協力。	
		商店街街づくり協定への協力。	イトーヨーカドー 藤沢店
		地域商店街のイベント等への協力。	
		地元商店街へのイベント場所の提供。	
		商工会議所等の活動協力やコミュニティスペースの提供。	
		地区納涼祭や地元商店街のイベント等への協力。	イトーヨーカドー 湘南台店
		地域団体等の活動協力やコミュニティスペースの提供。	
		地域行事への参加及び協力。	FUJI 鶴沼店
		藤沢市場の活用、及び地場野菜の販売。	
藤沢駅周辺活性化への協力。	CDビル・ダイヤモンドビル・ フジサワ名店ビル		
ふじさわ市民まつりへの協力。			
産業フェスタ・遊行の盆等への協力。			
地元商店会活性化事業への参加協力(藤沢駅南口イベント事業の参加協力)。			
商工会議所、商店会連合会への加入。			
地域の活動及び行事等へ弊社の出来る範囲で参加協力いたします。	アルペン藤沢菖蒲沢店		
地域団体等の活動協力やコミュニティールームの貸し出しを行う	生活協同組合コープかながわ石川店		
地域諸団体はの活動協力や店舗内コミュニティールームの貸し出し	生活協同組合コープかながわ湘南台店		
地区納涼祭や地域商店街のイベント等への協力	イトーヨーカドー湘南台店		
地域団体等の活動協力や店舗内コミュニティースペースの提供			

藤沢づくりのめざす方向性	ふじさわ未来課題	地域貢献事業	事業所名
1 地域自律型の「藤沢づくり」を育むまち	5. 地域で協働して、暮らしやすいまちづくり活動が行われていること	商店街まちづくり協定への協力	株式会社ビックカメラ藤沢店
		地元商店街のイベント等への協力	
		地元商店街が実施するイベント場所等の提供	
		藤沢市商店街連合会への協力	藤沢オーバ
		らんぶる商店街への協力	
		藤沢商工会議所への加入継続	
		個店別のお客様のニーズ及び立地環境を考慮したテナントの誘致	
		商工会議所への加入	株式会社さいか屋藤沢店
		藤沢市商店街連合会への加入	
		町内会への加入	
		地域行事への参加、及び協力。	FUJI 善行店
		藤沢市場の活用、及び地場野菜の販売。	
		地区レクリエーション大会や夏まつりへの協力。	湘南とうきゅう
		藤沢市一日清掃デーへの参加、協力。	
		藤沢市商店会連合会及び商工会議所への加入	
		高谷地区レクリエーション大会 協賛	オリンピック藤沢店
		村岡地区レクリエーション大会 協賛	
		地域の祭りへの協賛。	
		地元イベントへの積極参加と協力	ホテル法華クラブ藤沢
		商工会議所への加入	
地元イベントの場所提供			
観光協会への協力と観光客の積極誘致			
他県への地元宣伝活動の実施			
3 市民力・地域力による安全で安心して暮らせるまち	18. 災害に対して、市民が不安なく暮らせるまちであること	自主防災訓練(年2回)	ルミネ藤沢店
		救援活動用機材の整備、充実を図る。(AED、車イス、タンカ等)	
		JR藤沢駅との協力防火管理体制の整備。	
		救助活動及び被災者救援等の為の土地、機材等の提供。	平井家具 湘南台本店
		救援物資の提供。	
		市、地域が行う各種防災訓練への参加。	パシオス藤沢店
		衣料品等救援物資の提供。	
		震災を想定した年2回の防犯訓練の実施。	トレアージュ白旗
		水、食料等の救援物資の配備。	
		連絡用通信手段として衛星電話・MCA無線の設置。	
		従業員の防犯意識の推進に努めます。また、従業員による定期的な巡回により、警備の強化をしていきます。	スーパーセンタートライアル藤沢羽鳥店
		緊急時の通報や来客の避難誘導等は、火災時と同様な体制をとりますが、今後継続営業する中において、より良い緊急通報体制が図られるよう改善策も検討していきます。	
夜間の青少年の来店を自粛させ、放送などにより帰宅するよう促していきます。また、敷地内では青少年の溜り場とならないよう、従業員の防犯意識の推進に努めます。			
子供・青少年及び縦割りとして地域の方たちへの声かけも行っていきます。			

藤沢づくりのめざす方向性	ふじさわ未来課題	地域貢献事業	事業所名
3 市民力・地域力による安全で安心して暮らせるまち	18. 災害に対して、市民が不安なく暮らせるまちであること	災害時の避難場所として、駐車場など緊急時には場所の提供をします。また、物資の提供などについても、自社物流を通じ緊急対策時には対応していきます。	スーパーセンタートリアル 藤沢羽鳥店
		防災訓練等は、積極的に参加・協力します。	
		荷さばき作業及び廃棄物収集作業の時間は(6:00～22:00)とし、夜間(22:00～6:00)は行いません。	
		万引き等の防犯対策として防犯カメラを設置し、従業員による店内の巡回や不審者への声掛けを徹底。	コジマNEW藤沢店
		緊急通報体制の確立。	
		閉店後に機械警備を実施し、駐車場も封鎖。	
		災害時には避難場所の提供や物資の供給に協力。	
		自社での防災訓練を実施し、緊急対応に備える。	
		深夜営業の自粛。21時閉店実施。	
		市、地域が行う各種防災訓練への参加。	株式会社ダイエー 湘南台店
		総合防災訓練の実施(年2回)	
		神奈川県「生活必需物資の調達に関する協定書」の締結。	株式会社 小田急百貨店 藤沢店
		自主防災組織への参加、協力。	
		水、食料、衣料品等救援物資の供給の準備有。	イトーヨーカドー 藤沢店
		1日も早い営業再開。	
		市、地域が行う各種防災訓練への参加と災害を想定した店内防災訓練の実施。	
		AEDの店内設置、救急セーフティステーション認定。	
		市、地域が行う各種防災訓練への参加。	イトーヨーカドー 湘南台店
		災害を想定した店内防災訓練、教育の実施。	
		水、食料、衣料品等救援物資の供給の準備有。	
		1日も早い営業再開に努める。	
		AEDの店内設置。	
		定期的な防災訓練の実施。	FUJI 鶴沼店
		災害時におけるマニュアルの作成。おけるマニュアルの作成。	
		毎月1日非常放送訓練(部分訓練)実施。	CDビル・ダイヤモンドビル・フジサワ名店ビル
		年2回大規模消防訓練の実施。	
		防犯カメラの設置	アルベン 藤沢菖蒲沢店
防犯タグを商品に添付する			
万引き防止の為の店内巡回の実施及び店員による声掛けの実施			
夜間車両侵入防止の為のバリカーの設置			
防犯カメラ等の設置、防犯タグを商品に添付する			
万引き防止の為の店内巡回の実施及び店員による声掛けの実施			
子ども110番への協力			
店内放送等による注意喚起			
消防署とのジョイントによる地域防災訓練の定期的実施			
大店立地法に則った営業時間の遵守			
ポスター、店内放送等による注意の喚起を行う	生活協同組合コープかながわ石川店		
防犯カメラによる店内監視を行う			
「災害時における応急生活物資供給等の協力に関する協定書」に基づく協力を行う			
午後10時から午前6時までは営業を自粛する			

藤沢づくりのめざす方向性	ふじさわ未来課題	地域貢献事業	事業所名
3 市民力・地域力による安全で安心して暮らせるまち	18. 災害に対して、市民が不安なく暮らせるまちであること	「災害時における応急生活物資供給などの協力に関する覚書」に基づく物資や人的支援	生活協同組合コープかながわ湘南台店
		早期営業再開に向けた安否確認システムの導入と物資の調達	イトーヨーカドー湘南台店
		市、地域が行う各種防災訓練への参加	
		災害を想定した店内防災訓練、教育の実施	
		水、食料、衣料品等救援物資の供給の準備有り	
		1日も早い営業再開に努める	
		AEDの店内設置	
		市、地域が行う各種防災訓練への参加	株式会社ビックカメラ藤沢店
		地元消防署への協力	藤沢オーバ
		市、地域が行う各種防災訓練への参加	
		消火訓練・避難訓練を定期的を実施	
		各種地元防災訓練への参加	株式会社さいか屋藤沢店
		年2回の避難訓練実施	FUJI 善行店
		水、食料、衣類などの物資提供協定	
		定期的な防火訓練の実施。	
		災害時におけるマニュアルの作成。	
		万引き防止のための店内巡回の実施。	湘南とうきゅう
		地元防犯協会等との協力体制の確立。	
		藤沢北防犯協議会への加入、協力。	
		ポスター等により注意、喚起。	
		営業時間外の警備の強化。(店舗廻り)	
		万引き防止対策協議会メンバーとして、警察、学校と連携、協力し非行防止対策を進める。	
		防犯カメラ等の設置。	
		藤沢市「災害時応急生活物資の協力に関する協定書」にもとづく提供。	
		万引防止 防犯システム設置	オリンピック藤沢店
		警備員による巡回	株式会社 ヨークマート六会店
		酒・タバコの販売の防止	
		未成年アルバイトへの指導	
		年2回消防避難訓練の実施	
		早朝深夜は営業なし(10時～21時)	
		防犯カメラの設置	
		店内不審者発見時には警察へ通報します。	
		万引き防止ポスターの掲示。	
小中学校のPTA巡回に協力			
店内不審者へ声かけ実施			
未成年者への煙草、酒類の販売をふせぐための仕組み。レジでの年齢確認をしないと通過できない仕組み。			
成人向け雑誌は取り扱いしない。			
大規模災害マニュアルに基づき、緊急無線機を活用した迅速な状況確認と、店舗営業の実施体制整備			
年2回の消防訓練実施。			
通常期間は10:00～23:00			

藤沢づくりのめざす方向性	ふじさわ未来課題	地域貢献事業	事業所名
3 市民力・地域力による安全で安心して暮らせるまち	18. 災害に対して、市民が不安なく暮らせるまちであること	大店立地法にそった営業時間の遵守	株式会社 ヨークマート六会 店
		各種防災訓練関係先への協力	ホテル法華クラブ藤沢
		救援物資、場所の提供	
		自社訓練の定期実施	
		万引き防止に向けての店内連絡体制推進。	ルミネ藤沢店
		防犯協力会との協力体制の続行。	
		各入口、及び全階段録画対応の監視カメラ設置。	
		ポスター類の掲出。	
		館内巡回の強化。	
		各入口、及び全階段録画対応の監視カメラ設置。	
		現状 7:00～22:30営業(10:00～21:00メイン)(尚、この時間が、館内通り抜け可能時間となっている)	
		万引き防止の為の店内巡回の実施。	平井家具 湘南台本店
		神奈川県大規模小売店舗防犯協議会加入。	
		セコムによる警戒態勢の実施。	
		深夜、営業時間外の警備(セコム)の実施。	
		午後10時から午前7時までは営業を自粛する。	
		万引き防止のための店内巡回の実施。	パシオス藤沢店
		ポスター、店内放送等による注意喚起。	
		防犯カメラ等の設置。	
		午後10時から午前6時までは営業を自粛する。	
		ポスター等掲示による注意喚起。	
		防犯カメラ等の設置。	
		青少年非行防止のための施設内巡回の実施。	
		防犯カメラ等の設置。	
		万引防止のための店内巡回の実施。	株式会社ダイエー 湘南台 店
		ポスター、店内放送等による注意の喚起。	
		防犯カメラ等の設置。	
		午後11時から翌午前6時までは営業を自粛する。	
万引き防止のための、店内巡回の実施。	株式会社 小田急百貨店 藤沢店		
藤沢地区警察官友の会への加入。			
暴力追放推進協議会へ加入し、キャンペーン等に 参画。			
ポスター、店内放送等による注意の呼びかけ。			
商店会の防犯カメラ、街路灯の設置。			
店内防犯カメラの増設。			
営業時間外の警備の強化。			
営業時間については、届出事項を遵守。			
万引き防止の為の制服警備員店内巡回の実施。	イトーヨーカドー 藤沢店		
店員による声かけの実施。			
地元防犯協会等との協力体制の確立。			
ポスター店内放送等による注意喚起。			

藤沢づくりのめざす方向性	ふじさわ未来課題	地域貢献事業	事業所名
3 市民力・地域力による安全で安心して暮らせるまち	18. 災害に対して、市民が不安なく暮らせるまちであること	営業時間外の外周警備巡回の実施。	イトーヨーカドー 藤沢店
		防犯カメラの設置。	
		子供110番への協力。	
		ポスター、店内放送等による注意喚起。	
		大店立地法に則った営業時間の遵守。	
		万引き防止のための制服警備員店内巡回の実施。	イトーヨーカドー 湘南台店
		地元防犯協会等の活動の協力。	
		ポスター、店内放送等による注意喚起。	
		外周警備巡回や外周の照明点灯の実施。	
		防犯カメラ等の設置。	
		たばこ・酒類の未成年者への販売禁止の徹底。	FUJI 鶴沼店
		大店立地法に則った営業時間の遵守。	
		万引き防止のため、私服保安要員による店内巡回の実施。	
		防犯カメラの設置。	
		深夜営業時間帯の店内外の警備の強化。	
		防犯カメラの設置。	CDビル・ダイヤモンドビル・フジさわ名店ビル
		従業員による店内巡回。	
		たばこ・酒類の未成年者への販売禁止の徹底。	
		周辺環境に配慮し、22時45分以降の営業の自粛。	
		防犯カメラの設置	
		ポスター等による注意の呼びかけ	
		青少年の集中化防止	
		警察官友の会、藤沢暴力追放推進協議会加入。	
		防犯カメラ等の設置。	
		未成年者喫煙への注意喚起。	
		未成年への飲酒提供防止のため、酒類取扱い飲食店での入店時の年齢確認実施。	
		物販10:00～21:00	生活協同組合コープかながわ湘南台店
		飲食 一部深夜まで	
		24時間営業の自粛	
		ポスター、店内放送等による注意喚起	
		万引き防止の為の警備員店内巡回	
		防犯カメラによる店内監視	イトーヨーカドー湘南台店
		立地法に基づく営業時間の遵守	
万引き防止の為の制服警備員店内巡回の実施			
地元防犯協会等の活動の協力			
ポスター、店内放送等による注意喚起			
外周警備巡回や外周の照明点灯の実施			
防犯カメラ等の設置			
たばこ、酒の未成年者への販売禁止の徹底			
大店立地法に則った営業時間の遵守			

藤沢づくりのめざす方向性	ふじさわ未来課題	地域貢献事業	事業所名
3 市民力・地域力による安全で安心して暮らせるまち	18. 災害に対して、市民が不安なく暮らせるまちであること	地元防犯協会等との協力	株式会社ビックカメラ藤沢店
		万引き防止の為に店内巡回実施	
		ポスターなどによる注意喚起	
		店内警備の強化	
		防犯機器の設置	
		子ども110番への協力	
		地元警察への協力	
		届出事項を遵守致します	
		社員・警備員による店内巡回実施	藤沢オーバ
		ポスター、店内放送などによる注意喚起	
		防犯カメラによる店内外監視実施	
		店舗外周の赤外線カメラによる監視実施	
		万引き防止の為に店内巡回実施	
		防犯カメラによる監視	
		個店別のお客様のニーズ及び立地環境を考慮し営業時間を設定	
		防犯カメラの設置	株式会社さいか屋藤沢店
		店内巡回の実施(制服ガードマン他)	
		店内放送による注意呼びかけ	
		営業時間外の店外巡回(数回)	
		年間を通じ 午前10時～午後7時(3階-7階) 午前10時～午後7時30分(地階-2階) の営業	
		万引き防止のため、私服保安要員による店内巡回の実施。	FUJI 善行店
		防犯カメラの設置。	
		深夜時間帯の店内外の警備の強化。	
		防犯カメラの設置設置。	
		従業員による店内巡回。	
		たばこ・酒類の未成年への販売禁止の徹底。	
		「立地法」に基づき、夜間の駐車場使用は建物内とし、別地駐車場は使用しない。	
昼夜の館内外の巡回強化	ホテル法華クラブ藤沢		
防犯カメラ設置と地元への情報公開			
ホテル間UG情報の共有			
深夜の巡回強化			
未成年者の館内利用の注意喚起			
関係機関への協力			
ホテルは24時間のため情報提供			
テナントは物販は20時、飲食は23時閉店			
23. 福祉が充実し、子どもから高齢者まで守られていること	「福祉のまちづくり協定」には、可能な部分で協力していく。(点字、床面)	ルミネ藤沢店	
	高齢者や障がい者にやさしい店内施設、接客等の配慮や訪問販売等の実施	イトーヨーカドー湘南台店	
	身障者トイレの設置と管理	ホテル法華クラブ藤沢	
	地元団体によるチャリティーバザーの開催。	株式会社 小田急百貨店藤沢店	
	障害者施設、作業所等の作品展示等の協力。	イトーヨーカドー 藤沢店	

藤沢づくりのめざす方向性	ふじさわ未来課題	地域貢献事業	事業所名
4 共に生き、共に創る地域社会の創出	34. 地域で支え合い暮らせる環境であること	募金の実施。	イトーヨーカドー 藤沢店
		高齢者、障がい者にやさしい店内施設、接客等の配慮や訪問販売等の実施。	イトーヨーカドー 湘南台店
		募金の実施。	
		障がい者施設などの作品展示や商品販売場所の提供	生活協同組合コープかながわ湘南台店
		募金の実施	イトーヨーカドー湘南台店
5 豊かな地域資源の次世代への継承・発展	37. 市民、地域、行政が協力し、快適な生活が実現していること	ふれあい灯を設置し、障害者のお買物をお手伝いします。車イス、買物補助カートの設置。	株式会社 ヨークマート六会店
		店舗施設内の植栽管理を行うとともに、店舗周辺の草刈払いも行います。	スーパーセンタートライアル 藤沢羽鳥店
		お店が周辺住宅に対して、景観をそこなうことのないよう配慮し、さらに「光害」など大きな影響を及ぼさないよう町並みづくりへの配慮をまいります。建物白を基調とした外観とし、景観の配慮につとめる。	コジマNEW藤沢店
6 地球温暖化防止など未来の地球環境への投資	49. 人々の環境への意識が高く、快適なまちであること	ISO14001取得済み。	ルミネ藤沢店
		館内排出ゴミの分別化、リサイクル化を実施中。	
		館内空気、環境最適化への取り組み。	
		店舗周辺の清掃活動の実施。	平井家具 湘南台本店
		店舗内における分別収集の徹底を図る。	
		節水や空調機器の適切な温度設定に努める。	
		店舗周辺の清掃活動の実施。	パシオス藤沢店
		店舗内における分別収集の徹底を図る。	
		ハンガー等リサイクル回収の実施。	
		節水や空調機器の適切な温度設定に努める。	
		施設全体で分別収集の徹底を図る。	トレアージュ白旗
		節水や空調機器の適切な温度設定に努める。	
		商品の過剰包装を無くし、発生廃棄物の減量化に努めます。	スーパーセンタートライアル 藤沢羽鳥店
		リサイクルボックスを設置し再生可能な資源の回収を行っています。	
		店舗内で発生した生ゴミについては、回収業者への依頼により処理しておりますが、今後自家処理を行うよう社内で検討していきます。	
		店舗内外においてゴミ箱の設置をするなど環境美化対策に努めます。	
		空調設備等はメンテナンス等を行い効率的な運転を心がけていきます。	
		駐車場のアイドリングストップは日常化とし、無駄なアイドリング禁止を呼びかけ徹底いたします。	
		店舗での節水活動への取り組み	コジマNEW藤沢店
		閉店後のネオンの速やかな消灯。	
レジ袋削減への啓発や、簡易包装の促進。			
家電リサイクル法に基づくリサイクル処理の徹底。			
空調機制御装置の導入。			
光害対策の実施。			
店舗周辺の清掃活動の実施。	株式会社ダイエー 湘南台店		
リサイクル回収の実施。(アルミ缶、牛乳パック、食品トレイ)			
電気、水道使用量の削減運動の実施。			
店舗周辺の清掃活動の実施。	株式会社 小田急百貨店 藤沢店		
事業系排出物(生ごみ)の飼料化、紙ごみの湿式シュレッターによる再資源化。			
マイバッグポイント付与による包装の削減。			

藤沢づくりのめざす方向性	ふじさわ未来課題	地域貢献事業	事業所名
6 地球温暖化防止など未来の地球環境への投資	49. 人々の環境への意識が高く、快適なまちであること	ごみ指定収集袋の販売。	株式会社 小田急百貨店 藤沢店
		ISO14001認証取得事業所として告知。	
		店舗周辺の清掃活動の実施。	イトーヨーカドー 藤沢店
		店舗内におけるゴミの分別回収の徹底、再資源化による削減。	
		容器・包装・レジ袋の削減、リサイクルの回収。	
		節水、空調機器の適切な温度設定に努める。	
		周辺住民に悪影響を与えないような照明機器の適切な設置。	
		レジ袋を辞退されたお客様へ1回に付2円ご返金。	
		マイバックの販売。	
		CO ₂ 排出量削減への協力。	
		店舗周辺の清掃活動の実施。	イトーヨーカドー 湘南台店
		緑化協定への協力。	
		店舗内における分別収集の徹底を図る。	
		容器、包装の削減、リサイクル回収の実施。	
		食品生ごみのリサイクル推進(堆肥化)	
		節水や空調機器の適切な温度設定。	
		レジ袋を辞退されたお客様へ2円値引の実施。	
		マイバックの販売。	
		CO ₂ 排出量削減への協力。	
		生ゴミ処理機導入による減量化実施。	FUJI 鶴沼店
		食品残渣の活用。	
		店舗内における分別収集の徹底。	
		リサイクル回収の実施。	
		納品車輛の集約。	
		レジ袋辞退者に対するエコバックポイントの付与。	
		店舗周りの清掃の実施。	
		ビル(店舗)周辺の清掃活動の実施。	CDビル・ダイヤモンドビル・フジサワ名店ビル
		店舗内におけるゴミの分別の徹底を図る。	
		食料残渣の堆肥化、紙の製紙資源化への実施。	
		ペットボトルキャップのボランティア参加。	
		節電推進(LED導入)	
		店舗周辺の清掃活動の実施	アルベン 藤沢 菖蒲沢店
節水、空調機器の適切な温度設定及び照明電気の節電推進			
店舗内における分別収集の徹底			
ダンボールの再利用			
店舗内における分別回収の徹底を図る	生活協同組合コープかながわ 石川店		
お買い物袋の有料、リサイクル回収を実施する			
空調機器の適切な温度設定を行う			
店舗内における分別収集の徹底	生活協同組合コープかながわ 湘南台店		
ISO14001認証取得に伴う廃棄物管理や節電運用手順の実施			

藤沢づくりのめざす方向性	ふじさわ未来課題	地域貢献事業	事業所名
6 地球温暖化防止など未来の地球環境への投資	49. 人々の環境への意識が高く、快適なまちであること	1日エコライフへの参加	生活協同組合コープかながわ湘南台店
		ブラックイルミネーションへの参加	
		冷凍冷蔵設備の入替え	
		レジ袋有料化とマイバッグ持参運動	
		店舗周辺の清掃活動の実施	イトーヨーカドー湘南台店
		緑化協定への協力	
		店舗内における分別収集の徹底を図る	
		容器、包装の削減、リサイクル回収の実施	
		食品生ゴミのリサイクル推進(堆肥化)	
		節水や空調機器の適切な温度設定	
		レジ袋を辞退されたお客様へ2円値引きの実施	
		マイバッグの販売	
		CO2 排出量削減への協力	
		環境省に認定された「エコ・ファースト企業」として環境保全活動に積極的に取り組む	
		店舗周辺の清掃活動	
		店舗内におけるゴミ分別収集の徹底	
		容器包装の削減、家電リサイクル、使用済み携帯電話等の回収	
		展示用製品の通電の削減(エコ展示)、空調機器の適切な温度設定に努め、CO2排出量の削減を図ります	藤沢オーバ
		店舗周辺の清掃活動の実施実施(定期的にクリーンデー)	
		店舗内における分別収集の徹底	
		リサイクル回収の実施	
		藤沢市主催1日掃除デーの参加	株式会社さいか屋藤沢店
		店舗周辺の清掃活動	
		従業員用のエコバッグ配布	
		生ゴミ等のリサイクル	
		従業員へのゴミ減量教育	FUJI 善行店
		生ゴミ処理機導入による減量化実施。	
		食品残渣の活用。	
		店舗内における分別収集の徹底。	
		リサイクル回収の実施。	
		納品車両の集約。	
		レジ袋辞退者に対するエコバックポイント付与。	湘南とうきゅう
		店舗周りの清掃の実施。	
店舗周辺の清掃活動の実施。			
店舗内における分別収集の徹底をはかる。			
容器、包装の削減、リサイクル回収の実施。	オリンピック藤沢店		
節水や空調機の適切な温度設定に努める。			
マイバッグの推奨			
指定のゴミ袋販売	株式会社 ヨークマート六会店		
店舗内ゴミの分別収集の実施			

藤沢づくりのめざす方向性	ふじさわ未来課題	地域貢献事業	事業所名
6 地球温暖化防止など未来の地球環境への投資	49. 人々の環境への意識が高く、快適なまちであること	店舗周辺の清掃、ゴミゼロ運動日	株式会社 ヨークマート六会 店
		食品トレイ、牛乳箱のリサイクル回収実施	
		レジ袋辞退者へ2円引きの実施	
		マイバックの推進	
		店舗周りの清掃の実施の清掃活動	ホテル法華クラブ藤沢
		分別収集の実施	
		環境省にやさしい商品の提供	
7 「藤沢づくり」を支える都市構造の再構築と地域経済の活力再生	59. 安全で安心な食べ物が身近で得られること	地産地消の取組みに協力	ホテル法華クラブ藤沢
		62. 産業の活力を高め、地域が元気になること	館全体の同時退店の場合は、可能な限り、早期に情報提供する。
	退店の際の各ショップ従業員の再就職化については、各ショップ毎の対応となる。		平井家具 湘南台本店
	撤退(退店)する場合は、可能な限り早期に情報提供する。		
	後継テナント等適切かつ早急に対応する。		
	店舗閉鎖となった場合、後継店が決定するまで建物の管理等適切に対処する。		パシオス藤沢店
	撤退(退店)する場合は、可能な限り早期に情報を提供する。		
	従業員の再就職に向けた相談窓口を設置する等早期に対応を図る。		
	店舗閉鎖となった場合は、後継店が決定するまで建物の管理等適切に対処する。		
	店舗撤退となった場合は、後継店が決定するまで施錠および管理等適切に対処する。		トレアージュ白旗
	速やかに情報提供を行います。		スーパーセンタートライアル 藤沢羽鳥店
	関係各所と協力しながら、後継店の確保に努めます。		
	従業員の配置転換、従業員に対する再就職支援などにより雇用の確保に努めます。		
	閉鎖店舗(建物)については、その後の早期テナント誘致を行うなど、環境及び景観に影響を及ぼさないよう努めます。 公共機関を通じて早期の公表に努める。		
	撤退後、該当社員、PA採用者に対して勤務地希望調査を実施。閉鎖に伴うリストラはない。		コジマNEW藤沢店
	退店する場合、可能な限り早期に情報を提供する。		
	従業員の再就職に向けた相談窓口を設置する等早期に対応を図る。		
	店舗閉鎖となった場合は、後継店が決定するまで建物の管理等適切に対処する。		
	地産地消の取組に協力する。		
退店、撤退時にあたっては、藤沢市、商工会議所等関係先への早期情報提供。	株式会社 小田急百貨店 藤沢店		
地産地消の取組により、野菜、海産物、酒等の湘南ブランドを積極的に展開。			

藤沢づくりのめざす方向性	ふじさわ未来課題	地域貢献事業	事業所名
7 「藤沢づくり」を支える都市構造の再構築と地域経済の活力再生	62. 産業の活力を高め、地域が元気になること	退店の場合は可能な限り早期に情報の提供に努める。	イトーヨーカドー 藤沢店
		退店の場合は早期の情報提供に努める。	イトーヨーカドー 湘南台店
		後継テナント等適切に対応する。	FUJI 鶴沼店
		撤退(退店)する場合は、可能な限り早期に情報を提供する。	CDビル・ダイヤモンドビル・フジサワ名店ビル
		退店の場合は、可能な限り早期に情報提供する	アルベン藤沢菖蒲沢店
		後継テナントの斡旋を行う	
		パート職員の再就職支援を行う	生活協同組合コープかながわ石川店
		地場野菜の販売を行う	
		パート職員の再就職支援	生活協同組合コープかながわ湘南台店
		テナントへの速やかな情報提供と協議	
		地場野菜の販売	
		退店の場合は早期の情報提供に努める	イトーヨーカドー湘南台店
		店舗の閉鎖、撤退時には、速やかに情報提供を致します	株式会社ビックカメラ藤沢店
		店舗撤退時の情報開示は可能な限り適切に対応する	藤沢オーバ
		後継店舗については、オーナーと協議のうえ可能な限り協力する	
		オーナーへの返却が完了するまで環境が悪化しないように努める	
		店舗閉鎖などについては市、商工会議所へ早期に情報提供	株式会社さいか屋藤沢店
		地元商品の積極的販売	
		後継テナント等適切に対応する。	FUJI 善行店
		地産地消の取組に協力。	湘南とうきゅう
		近隣店舗のご案内	オリンピック藤沢店
		退店の場合は可能な限り早期に情報を提供	株式会社 ヨークマート六会店
		テナントの撤退には本部テナント開発部と速やかに対応、お客様の信頼を失うことの無いように努めます。	
		撤退情報の早期提供	ホテル法華クラブ藤沢
		閉鎖、撤退における諸事項の適切実施	
		63. 地域の人材が働ける機会を創造すること	入店テナント(shop等)に対し、館内リクルートボードの積極的活用の要請。
雇用をする場合は地元雇いを優先する。	平井家具 湘南台本店		

藤沢づくりのめざす方向性	ふじさわ未来課題	地域貢献事業	事業所名
7 「藤沢づくり」を支える都市構造の再構築と地域経済の活力再生	63. 地域の人材が働ける機会を創造すること	地元雇用を積極的に進める。	パシオス藤沢店
		高齢者や障害者の雇用に努める。	
		中学生等社会体験事業に協力する。	
		従業員募集を施設内の掲示板上で募集し地元雇用を積極的に進める。	トレアージュ白旗
		地域スタッフの雇用を積極的に行い、正社員として採用の推進もしていきます。	スーパーセンタートライアル 藤沢羽島店
		結婚・出産・育児等の退職後の再雇用についても努めていきます。	
		当店の雇用策として育児休業制度については、特に女性の職場復帰が可能な環境を整えております。なお、今後の課題としてどのような少子化対策への協力ができるか検討していきます。	
		高齢者の雇用については、役割分担において可能であれば積極的に推進します。	
		地元雇用の促進。	コジマNEW藤沢店
		県内の業者様を積極採用。	
		インターンシップの積極的な受け入れ。	
		地元雇用を積極的に進める。	株式会社ダイエー 湘南台店
		障害者の雇用に努める。	
		地元高校生へのインターンシップ、地元中学生の職場体験への受け入れ。	
		小学生の店内見学、中学生の職場体験等の協力の実施。	
		地域雇用を積極的に推進。	株式会社 小田急百貨店 藤沢店
		定年後における再雇用制度の措置。	
		女性雇用を促進し、育児休暇制度の充実を図る。	
		地元雇用を積極的に進める。	イトーヨーカドー 藤沢店
		高齢者や障害者の雇用に努める。	
		女性雇用を促進し育児の為の休暇制度の充実を図る。	
地元中学、高校生のインターンシップ受け入れ。			
小中学生の社会体験見学等の受け入れ。			
地元雇用を積極的に進める。	イトーヨーカドー 湘南台店		
高齢者や障がい者の雇用に努める。			
女性雇用を促進し、育児のための休暇制度の充実を図る。			

藤沢づくりのめざす方向性	ふじさわ未来課題	地域貢献事業	事業所名
7 「藤沢づくり」を支える都市構造の再構築と地域経済の活力再生	63. 地域の人材が働ける機会を創造すること	地元高校生のインターンシップ受け入れ。	イトーヨーカドー 湘南台店
		小中学生の社会体験体験見学等の受け入れ。	
		地元雇用を積極的に行う。	FUJI 鶴沼店
		高齢者や女性の雇用に努める。	
		学校による「社会科見学」への協力。	
		学校による「職場体験」への協力。	
		地元雇用を積極的実施。	CDビル・ダイヤモンドビル・フジサワ名店ビル
		障害者及び高齢者の雇用。	
		店舗における中学生等社会実験事業に協力する。	
		パート及びアルバイトにつきましては、地元を優先して採用するよう努めます。	アルペン 藤沢菖蒲沢店
		地元中心にパート・アルバイト採用を実施する	生活協同組合コープかながわ石川店
		地元を中心としたパートアルバイトの採用	生活協同組合コープかながわ湘南台店
		地元高校生のインターンシップの受け入れ	
		地元雇用を積極的に進める	イトーヨーカドー湘南台店
		高齢者や障がい者の雇用に努める	
		女性雇用を促進し、育児のための休暇制度の充実を図る	
		地元高校生のインターンシップの受け入れ	
		小中学生の社会体験見学等の受け入れ	
		地元雇用の推進実地	藤沢オーバ
		中学生等社会体験授業への協力	
		高齢者や障がい者の雇用に努める	株式会社さいか屋藤沢店
		育児休業制度の導入	
		地元雇用の推進	
		地元雇用を積極的に行なう。	FUJI 善行店
		高齢者や女性の雇用に努める。	
		学校による「社会科見学」への協力。	
		学校による「職場体験」への協力。	

藤沢づくりのめざす方向性	ふじさわ未来課題	地域貢献事業	事業所名
7 「藤沢づくり」を支える都市構造の再構築と地域経済の活力再生	63. 地域の人材が働ける機会を創造すること	地元雇用を積極的に進める。	湘南とうきゅう
		地元シルバー人材センター活用による雇用をはかる。	
		中学生社会体験チャレンジ事業の受入れ、協力。	
		地元小学生社会科学習の受入れ、協力。	
		地元雇用を積極的に進める。	オリンピック藤沢店
		近隣小中高の職場体験学習	
		地元雇用を積極的にすすめる。パートタイマー、学生ヘルパーの採用、パートから社員への登用。	株式会社 ヨークマート六会店
		小中学生の社会体験見学の受け入れ。	
		地元雇用の推進	ホテル法華クラブ藤沢
		高齢者雇用の促進	
		学生インターンの受け入れ	
		職安への求人活用	